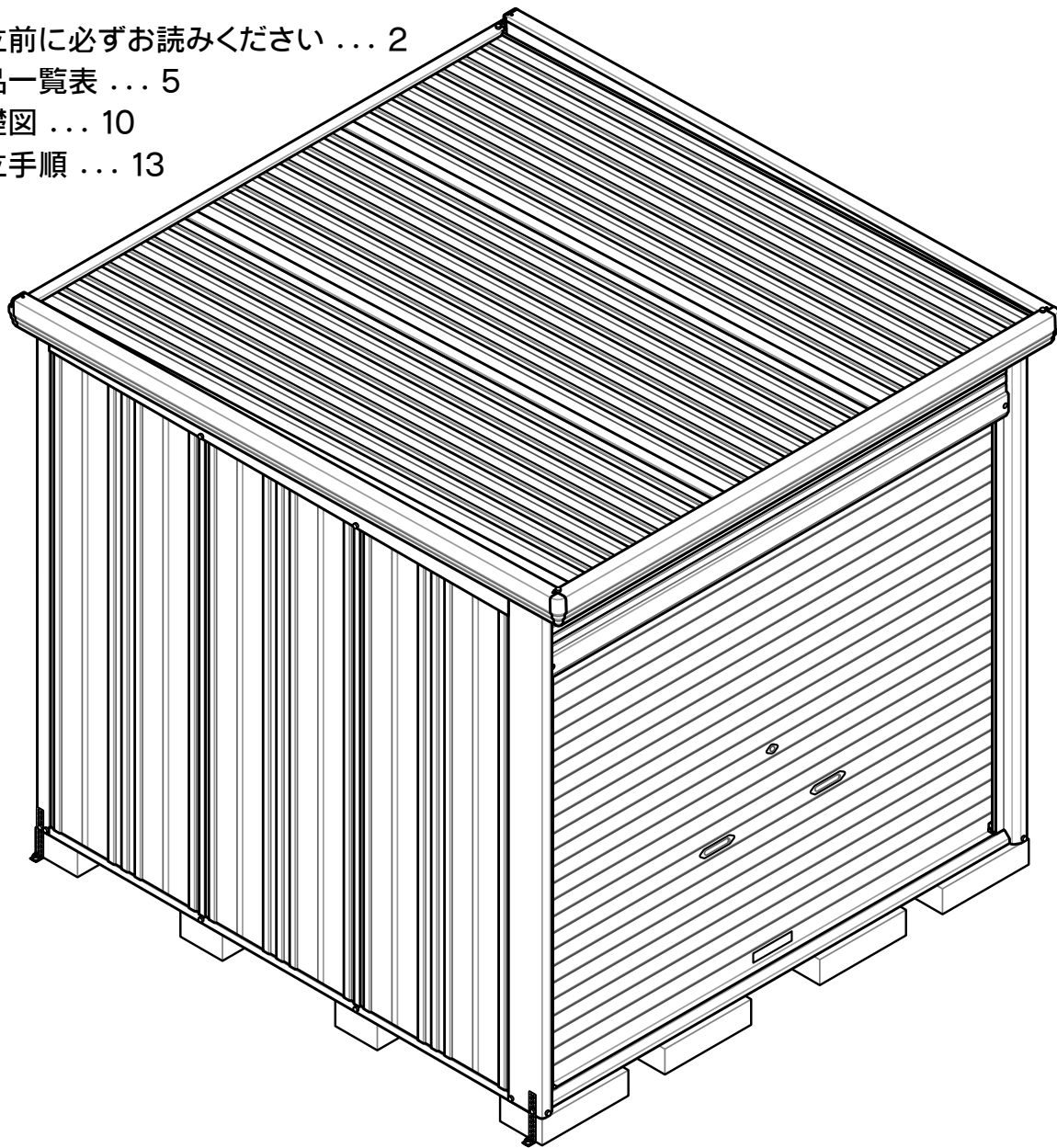


NDE-1515型・1519型・1522型・1815型・1819型・1822型・2215型・2219型・2222型  
2519型・2522型・2526型・2922型・2926型・2929型

## 組立説明書（取扱説明書）

### もくじ

- [1] 組立前に必ずお読みください ... 2
- [2] 部品一覧表 ... 5
- [3] 基礎図 ... 10
- [4] 組立手順 ... 13



この組立説明書は NDE-2222型 を例に説明しています。

### 安全に組み立てていただくために・・・

- ◆ このたびはタクボ物置をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- ◆ この説明書をよくお読みの上、組み立てていただきますようお願い申し上げます。  
特に〈[1].組立前に必ずお読みください〉の項目を、よくご覧ください。
- ◆ 施工業者様へ：組立完成后、この説明書は必ずお客様にお渡してください。
- ◆ 強風時などに備え、転倒防止（アンカー工事）には十分なご配慮をお願いします。  
特に、安全が確認できない屋上等、高所への設置はお避けください。
- ◆ 鍵はシャッターの裏に貼り付けてあります。

# [1] 組立前に必ずお読みください



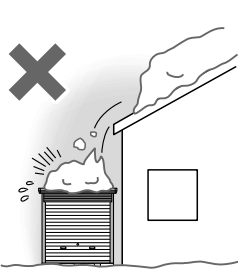
- ここに記載してある内容は、タクボ物置を安全にご使用いただく上で、重要なことを述べています。必ずお読みになり、正しくお使いいただくようお願い申し上げます。
- ここに書かれている内容をお守りにならなかった場合、お客様がケガをするなどの重大な人的損害を負う危険、また、商品の破損などの物的損害が発生する可能性があります。

## 製品の仕様について

- 設置現場で部材を組み立てる製品の特性上、多少の隙間(光が漏れる程度)が生じます。
- 製品の構造上、完全な防水仕様ではありません。部材の隙間などから水が入る可能性があります。
- 上記2点の問題により、ほこりや虫、ネズミ等の小動物が入り込んだり、粉雪が吹き込む場合がありますのでご注意ください。
- 運搬等により塗装面に傷が付くことがあります。軽微な傷は補修塗料による対応となります。

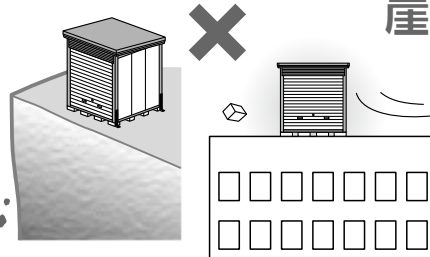
## 設置場所について

設置してはいけない場所



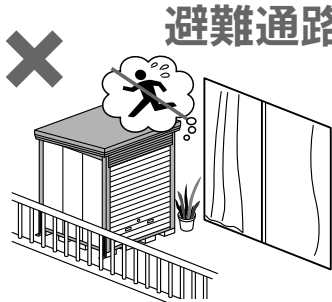
### 大屋根の下

家屋の屋根から大量の雪や雨水が落ちる場所への設置は避けてください。破損や変形、雨漏りの原因となります。



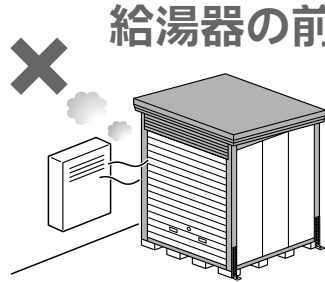
### 崖の淵や屋上など

屋上などの高所や崖の淵などの高低差のある場所への設置は避けてください。強風による転倒・落下の恐れがあります。



### 避難通路

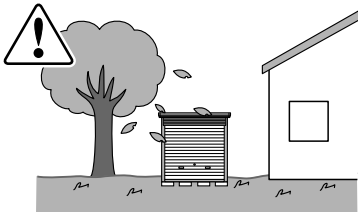
マンションのベランダなど、避難通路を塞ぐような設置や手すり乗り越えによる子供の転落や物の落下の恐れがある場所への設置はしないでください。



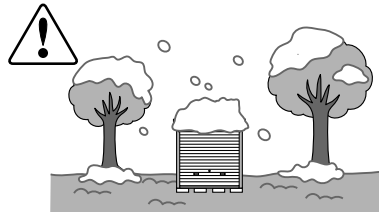
### 給湯器の前

強い腐食性ガスが当たる給湯器排気口付近への設置は避けてください。排気ガスが塗装を劣化させ、サビ・変色の原因となります。

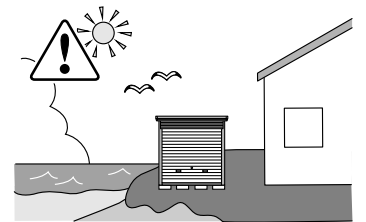
設置に注意が必要な場所



- ・木の付近は落ち葉等で雨樋が詰まり、雨漏りや腐食の原因となることがあります。
- ・芝生の上や整地・転圧がされていない場所は後日たてつけが悪くなる場合があります。
- ・隣地境界線付近  
(雨水の排水・跳ね返り、落雪、日照の妨げ等に対する近隣への配慮が必要です)



- ・地面が土等の場所は湿気の影響を受けやすく、結露・カビの発生原因となることがあります。
- ・地面が凍結・凍上する場所は、扉のたてつけが悪くなる場合があります。
- ・薬品・融雪剤等の影響を受ける場所では、物置本体の変色や腐食の原因となることがあります。



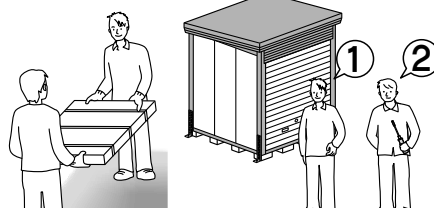
- ・塩害を受ける場所(海沿いの地域等)は、物置本体の腐食の原因となることがあります。定期的な水洗いを推奨します。
- ・建物に隣接する時は、屋根の出幅・組立施工に必要な所定のスペースを確保してください。

## 組立施工上のご注意

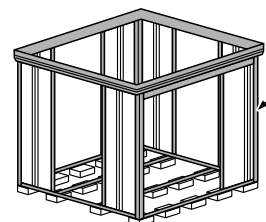
この組立説明書および保証書を、よくお読みください。また、組立完了後は組立説明書と保証書を、お客様が大切に保管してください。



手袋・長袖シャツ・作業服などの保護具を着用して組立作業を行ってください。万全を期していますが、部材の角や端部でケガをする恐れがあります。

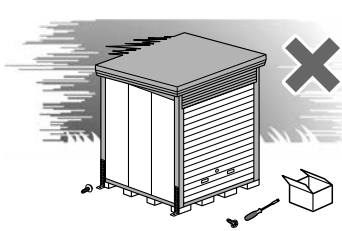


お客様が組み立てる場合や重量物(特に30kg以上)の運搬は、必ず2人以上で行ってください。ケガをしたり、腰を痛める恐れがあります。



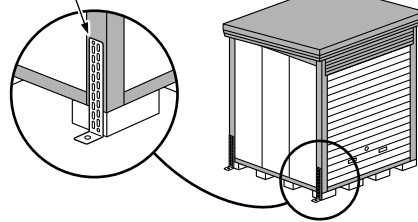
コーナー部にパネルを  
つけると補強できます。

組立作業を中断し放置すると、部材が強風で飛散・転倒する恐れがあります。やむをえずその場を離れるときは、支え柱やロープなどで部材を固定してください。

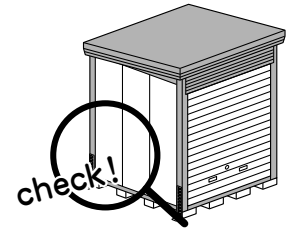


風の強い日は、施工を避けてください。部材が転倒して破損したり、飛ばされた部品でケガをする恐れもあります。

アンカープレート

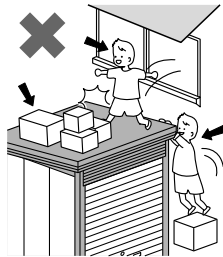


転倒防止のために、所定の基礎工事を必ず行ってください。台風などの強風時に転倒し、重大なケガや収納物に損害を与える恐れがあります。

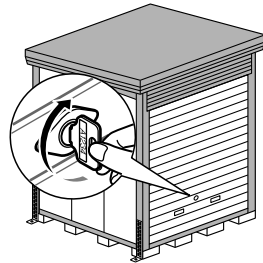


組立完了後、ボルトのゆるみや金具類の付け忘れがないか、確認してください。正しく組み立てられていないと、所定の強度が確保できなくなります。

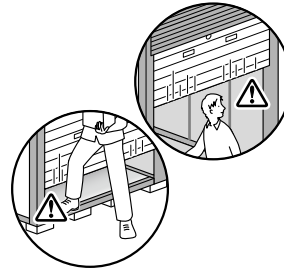
## 使用上のご注意



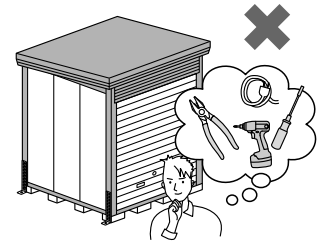
屋根の上に物をのせる・人がのぶら下がる・他の建物から飛び乗るなどの行為はしないでください。転倒・落下などにより、ケガをしたり破損する恐れがあります。



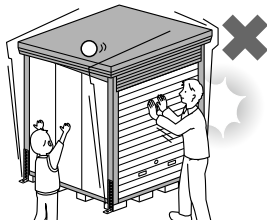
台風などの強風時は、扉が開いたり外れたりする可能性がありますので必ず施錠してください。収納物が飛ばされたり、破損・転倒する恐れがあります。



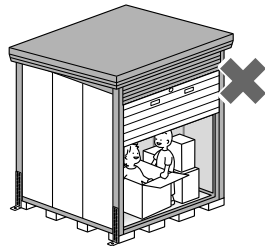
扉の開閉時は、手や足をはさまないように注意して、ゆっくりと操作してください。ケガをする恐れがあります。



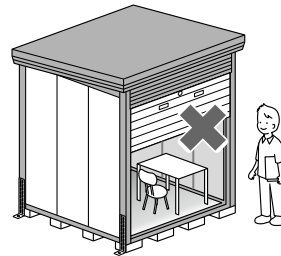
電気配線や改造・変更を行う場合は、必ず専門の業者にご相談ください。みだりな改造は、強度などの問題でケガや破損の原因になります。



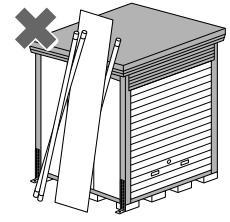
無理にゆするなどの行為は避けてください。頑丈な柱構造ですが、扉のたてつけが悪くなったり、ケガをする恐れがあります。



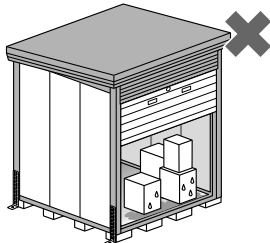
庫内で子どもを遊ばせないください。ケガをする恐れもあり、大変危険です。



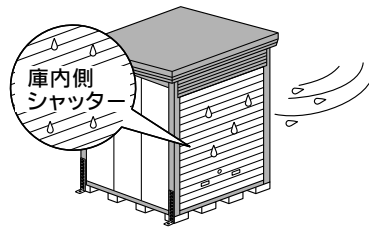
収納以外の目的（遊び場・住居の一部など）には絶対に使用しないでください。ケガなどの事故につながる可能性があります。



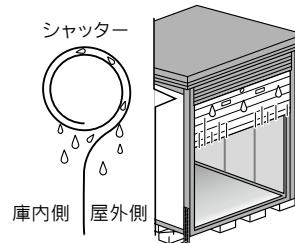
屋根や壁面に物を立てかけないでください。強風で倒れたり飛ばされると、ケガをする危険があります。また、塗装にキズがつくと、サビの原因にもなります。



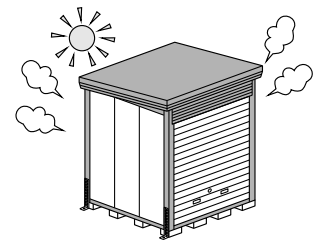
シャッターの内側に水が入ってくる場合があるので、濡れて困るものをシャッターの近くに置かないでください。



シャッターの屋外側に横向きの風雨が当たった場合、シャッターの庫内側に水が伝わり、濡れることがあります。



シャッターが雨などに濡れているときに開閉すると、シャッターの屋外側と庫内側が重なるため、庫内側に水滴がつくことがあります。



直射日光により物置が熱くなる場合があります。やけどに注意してください。

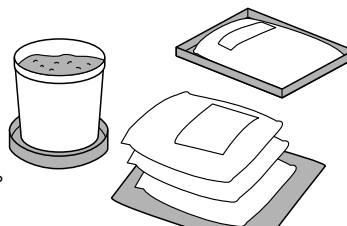
## ⚠️ 天気予報などで災害が予想される場合

台風等の暴風雨や豪雪などにより、商品の機能を越える事態が発生すると扉や本体が飛ばされるような事態になったり、庫内に雨水や雪が侵入することがあります。災害が予想される場合には、本施錠の上、ロープ・ワイヤでしばって補強するとか、事前に収納物を移動させるなどの対策をお願いします。

## ⚠️ 収納物にご注意ください。

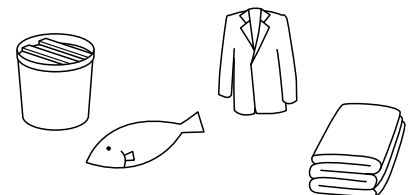
化学肥料や農薬、塩分のあるものは、サビ発生の原因となりますので、必ず受け皿や敷物をお使いください。

タイヤは、よく水洗いしてから収納してください。融雪剤の塩素がサビの原因になります。



- 1) 熱や湿気を嫌う物を収納する場合は、段ボール箱やビニール袋に入れて収納してください。
- 2) 家電製品等は湿度やほこりの影響を受けやすいので十分な養生をして収納してください。
- 3) 食品など、虫や小動物の侵入で被害をこうむる恐れのある物は、収納しないでください。
- 4) 高温・多湿・結露などにより、変色・変形を生じる恐れのある物は、収納を避けてください。
- 5) 揮発性の可燃物は、収納しないでください。(ガソリン・シンナー・塗料・スプレー類など)
- 6) 重い物の収納は、床や棚の耐荷重をお確かめください。

## ■ 収納できない物 ■

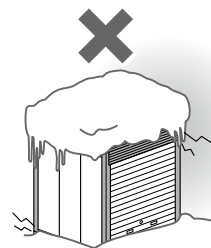


つゆもの・なまもの・装飾用人形・湿気を嫌う物(衣服・ふとん類)・精密機器・貴重品・生き物など

## ❗ 積雪時のご注意



- 1) 雪下ろし・雪庇落としは早めに行ってください。  
※ 降雪時は、安全のため下記の最大積雪基準を目安に雪下ろしをしてください。  
□ 通常地用…1200N/m<sup>2</sup>(120kgf/m<sup>2</sup>)… 60cm以下  
□ 積雪地用…3000N/m<sup>2</sup>(300kgf/m<sup>2</sup>)…100cm以下
  - 2) 雪下ろしを行う際は、決して屋根には上がらないで作業してください。
  - 3) 物置の周囲の雪も、早めに取り除いてください。  
※ 許容耐荷重を超えた積雪の場合は、人的被害や収納物の破損などの事故につながる可能性がありますので、ご注意ください。
  - 4) 雪下ろしのために水を掛けしないでください。水を含んだ雪は重くなり、本体破損の原因になります。
  - 5) 積雪量が多く、寒暖差が大きい時に、すかもれ現象が生じやすくなります。早めに雪下ろしや軒樋付近の氷を取り除いてください。濡れて困るような収納物は、ビニール等で覆ってください。
- 注) 寒冷地・高地では、凍結によりたて樋が割れる場合があります。冬季にはたて樋をはずしておくことをお勧めします。



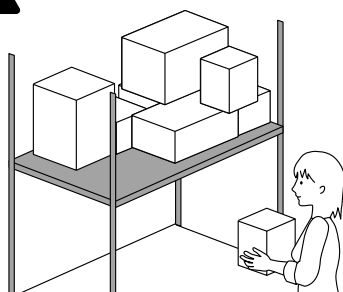
## ❗ 結露への配慮

庫内と外気の温度差が大きくなると、庫内に結露が発生する自然現象が生じます。結露が発生した場合は水分を拭き取ってください。また、換気を行うなどをして外気との温度差を少なくすることで結露の発生を軽減できます。

### 結露について

空気の高い状態から低い状態に変化したときに空気の中にある水蒸気が水滴となり物体の表面に付着する現象のことです。

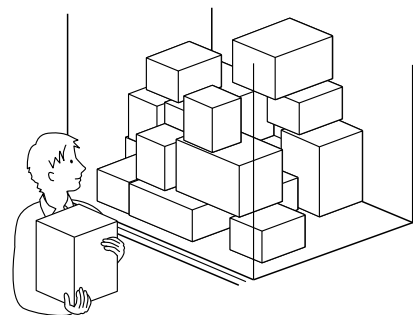
## ❗ 床・(棚:オプション)を使用時のご注意



□ 棚の許容耐荷重  
2000N/m<sup>2</sup> (200kgf/m<sup>2</sup>)  
(1平方メートルあたり200kgまで)

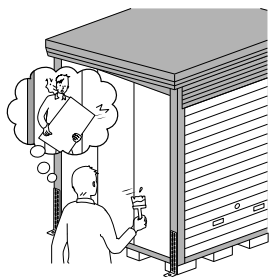
許容耐荷重をお守りください。  
重量オーバーは変形や破損の原因となり  
落下物でけがをする恐れがあります。

- ※ 荷物は、なるべく均等に、静かにのせるよう心がけてください。脚付の荷物は、脚の下に丈夫な板をしいて、収納してください。
- ※ 集中荷重・点荷重(狭い範囲に重さが掛かる状態)はさけてください。床・棚のへこみや、物置が傾く原因になります。

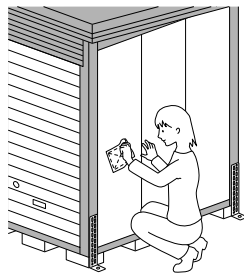


□ 床の許容耐荷重  
6000N/m<sup>2</sup> (600kgf/m<sup>2</sup>)  
(1平方メートルあたり600kgまで)

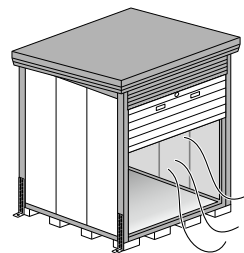
## お手入れについて



長期間ご使用になると、様々なキズができることがあります。サビの原因になりますので、キズは早めに補修しましょう。また、可動部品に劣化が見られた場合は交換をお願いします。

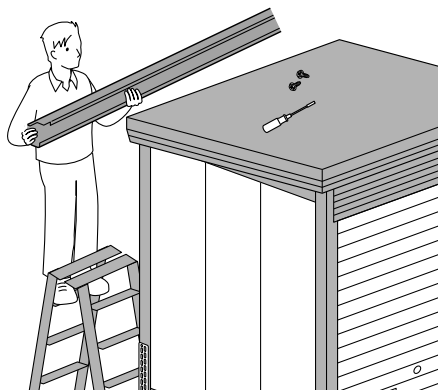
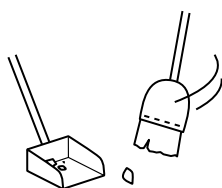


汚れたら水洗いをしてください。ワックスがけをすると、より長きれいに保てます。



ときどきシャッターを開けて風を通し、内部の換気を行ってください。また、物置内部に結露が発生した場合は水分を拭き取ってください。  
※ 結露は自然現象です。物置の設置場所・環境によっては結露が発生する場合があります。

屋根や軒樋に枯れ葉やゴミがたまらないよう、定期的に清掃しましょう。



軒樋にたまったゴミを取り除くときはP24をご参照いただき、逆の手順で軒樋を取りはずしてください。



屋根の上にはのらないでください。ケガをする可能性があります。危険です。

※ 修理依頼等のお問い合わせは、当社営業所または販売店へお願いします。(弊社は「有償契約メンテナンス」を設定していません。)

# [2]. 部品一覧表

各部品にはシールが貼ってあります。(例.1)

シールの下半分のナンバーで、部品を確認してください。

本組立説明書の中では、右のようなマークで部品を表しています。(例.2)

(例.1)



商品の分類番号

部品のナンバー

01は、組立手順の最初に出てくる「床枠前」です。

(例.2)



## 本体組立部品

名称	品番	機種別個数														
		1515	1519	1522	1815	1819	1822	2215	2219	2222	2519	2522	2526	2922	2926	2929
床枠前	NE22 01	1	1	1												
	NE20 01				1	1	1									
	NE33 01							1	1	1						
	NE38 01										1	1	1			
	NE43 01													1	1	1
床枠左	YR22 02	1			1			1								
	YR40 02		1			1			1		1					
	YR48 02			1			1			1		1		1		
	YR64 02												1		1	
	YR84 02															1
床枠右	YR22 03	1			1			1								
	YR40 03		1			1			1		1					
	YR48 03			1			1			1		1		1		
	YR64 03												1		1	
	YR84 03															1
床枠後	YR22 04	1	1	1												
	YR20 04				1	1	1									
	YR33 04							1	1	1						
	YR38 04										1	1	1			
	YR43 04													1	1	1
根太	TY22 05	1	2	2												
	TY20 05				1	2	2									
	TY33 05							1	2	2						
	TY38 05										2	2	2			
	TY43 05													2	2	2
根太中	TY71 55												1			
	TY84 55														1	1
コーナー柱前左	NE00 06	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
コーナー柱前右	NE00 07	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
コーナー柱後左	ND00 08	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
コーナー柱後右	ND00 09	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
中間柱 左右	YR22 11	2			2			2					2		2	2
	YR40 12		2			2			2		2		2		2	
	YR48 12			2			2			2			2			2
中間柱 左右前	YR84 12															2
	YR40 13		2			2			2		2		2		2	
	YR48 13			2			2			2			2			
中間柱 左右後	YR84 13															2
	YR00 14	1	1	1	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3

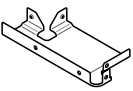
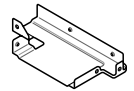
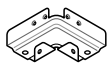

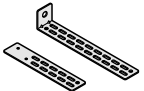






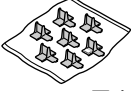


名 称	品番	機種別個数														
		1515	1519	1522	1815	1819	1822	2215	2219	2222	2519	2522	2526	2922	2926	2929
後上枠	ND22 S15	1	1	1												
	ND20 S15				1	1	1									
	ND33 S15							1	1	1						
	ND38 S15										1	1	1			
	ND43 S15													1	1	1
母屋 ※多雪型は「S16」 になります。	YR22 16	1	2	2												
	YR20 16				1	2	2									
	YR33 16							1	2	2						
	YR38 16										2	2	3			
	YR43 16													2	3	3
左化粧板	YD22 17	1			1			1								
	YD40 17		1			1			1		1					
	YD48 17			1			1			1		1	1			
	YD64 17											1		1		
	YD84 17														1	
右化粧板	YD22 18	1			1			1								
	YD40 18		1			1			1		1					
	YD48 18			1			1			1		1	1			
	YD64 18											1		1		
	YD84 18														1	
前上枠	SD22 319	1	1	1												
	SD20 319				1	1	1									
	SD33 319							1	1	1						
	SD38 319										1	1	1			
	SD43 319													1	1	1
パラペット	WS22 369	1	1	1												
	WS20 369				1	1	1									
	WS33 369							1	1	1						
	WS38 369										1	1	1			
	WS43 369													1	1	1
壁パネル大	YD00 20	6	4	8	5	3	7	7	5	9	4	8	6	10	8	12
壁パネル小	YR00 20		4		2	6	2		4		6	2	6		4	
前化粧板	YD22 25	1	1	1												
	YD20 25				1	1	1									
	YD33 25							1	1	1						
	YD38 25										1	1	1			
	YD43 25													1	1	1
軒樋	YD22 S26	1	1	1												
	YD20 S26				1	1	1									
	YD33 S26							1	1	1						
	YD38 S26										1	1	1			
	YD43 S26													1	1	1
屋根パネル	ND22 27	2			2			3								
	ND40 27		2			2			3		3					

名称	品番	機種別個数														
		1515	1519	1522	1815	1819	1822	2215	2219	2222	2519	2522	2526	2922	2926	2929
屋根パネル	ND48 27			2			2			3		3		4		
	ND64 27											3		4		
	ND84 27															4
屋根パネル小	ND27 28				2											
	ND46 28					2					2					
	ND55 28						2					2				
	ND64 28											2				
床パネル中央	YR33 29				1			1								
	YR40 29					1			1		2					
	YR48 29						1			1		2		2		
	YR64 29											4		4		
	YR84 29															4
床パネル端	YR22 30	2						2								
	YR40 30		2						2							
	YR48 30			2						2				2		
	YR74 30														4	
	YR84 30															4
	YR27 30				2											
	YR46 30					2					2					
	YR4T 30						2					2				
	YR64 30												4			
シャッター一式 (ホイルカバー)含む	SB22 380	1	1	1												
	SB20 380				1	1	1									
	SB33 380							1	1	1						
	SB38 380										1	1	1			
	SB43 380													1	1	1
ガイドレール	NE00 356	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
シャッターカバー 棧	YS22 331	2	2	2												
	YS20 331				2	2	2									
	YS33 331							2	2	2						
	YS38 331										2	2	2			
	YS43 331													2	2	2
シャッターカバー 下	YS22 332	1	1	1												
	YS20 332				1	1	1									
	YS33 332							1	1	1						
	YS38 332										1	1	1			
	YS43 332													1	1	1
シャッターカバー 中	YS22 333	1	1	1												
	YS20 333				1	1	1									
	YS33 333							1	1	1						
	YS38 333										1	1	1			
	YS43 333													1	1	1
たて樋※	ND00 51	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2










※:1本はコーナー柱の梱包に入っています。2本の場合は、1セット(金具入り)が単独梱包に入っています。

## 小部品類

部品箱に入っています。《一部は、たて樋の梱包にも入っています。》

 1個	 1個	 2個	 ※1	 各4枚	
 2個	 ※2	 ※3	 ※4	 ※5	 ※5
 ※6 1袋に7個入りで その内1個は 両面テープ付	 1冊	 1冊 (本書のことです)			

※1～6の数量は、以下の表をご覧ください。

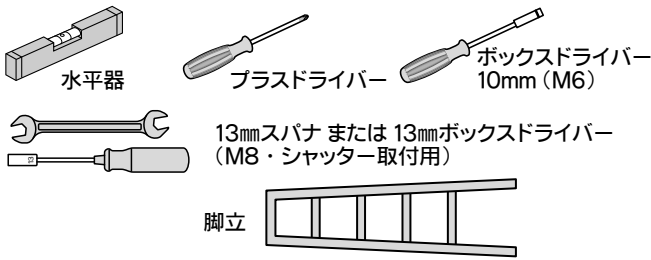
名称	機種別個数														
	1515	1519	1522	1815	1819	1822	2215	2219	2222	2519	2522	2526	2922	2926	2929
軒樋止め金具 ※1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3
膜付グロメット 大 ※2	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
エルボ ※3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	4	4	4	4	4	4
エルボ継ぎ樋 ※4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2
たて樋受金具 ※5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	6	6	6	6	6	6
たて樋受取付金具 ※5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	6	6	6	6	6	6
雪止 ※6	2	2	2	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4
 太いネジ (M8)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
 ※7 短いネジ (M6)	97	103	103	105	111	111	105	111	111	124	124	132	124	132	132
 ※8 長いネジ (M6)	18	32	32	23	39	39	23	39	39	46	46	64	46	64	64
 ※9 ナット (M6)	18	32	32	23	39	39	23	39	39	46	46	64	46	64	64
 ※8 段付ネジ (M6)	9	9	9	13	13	13	13	13	13	17	17	33	17	33	33
 ※8 小ネジ (M5)	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
 穴ふさぎ	10	10	10	10	10	10	10	10	10	8	8	8	8	8	8
 穴キャップ φ17	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
 ※10 ネジキャップ (M6)	37	41	41	41	45	45	41	45	45	54	54	58	54	58	58

- ※3: 4個の場合、そのうち2個はたて樋の梱包に入っています。
- ※4: 2個の場合、そのうち1個はたて樋の梱包に入っています。
- ※5: 6個の場合、そのうち3個はたて樋の梱包に入っています。
- ※7: 予備2個含まれます。(一部、たて樋の梱包に入っています。)
- ※8: 予備1個含まれます。
- ※9: 予備1個含まれます。(一部、たて樋の梱包に入っています。)
- ※10: 一部、たて樋の梱包に入っています。

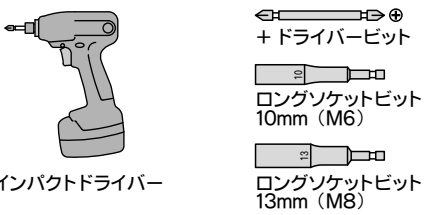
## ⚠️ ご注意

- 【パラペット梱包】には、クッションゴム・取付ネジ・取付説明書、が入っています。
  - 【シャッターカバー梱包】には、穴キャップ・取付ネジ・組立説明書、が入っています。
- 紛失しないようご注意ください。

**組立に必要な道具** ●ご用意ください。

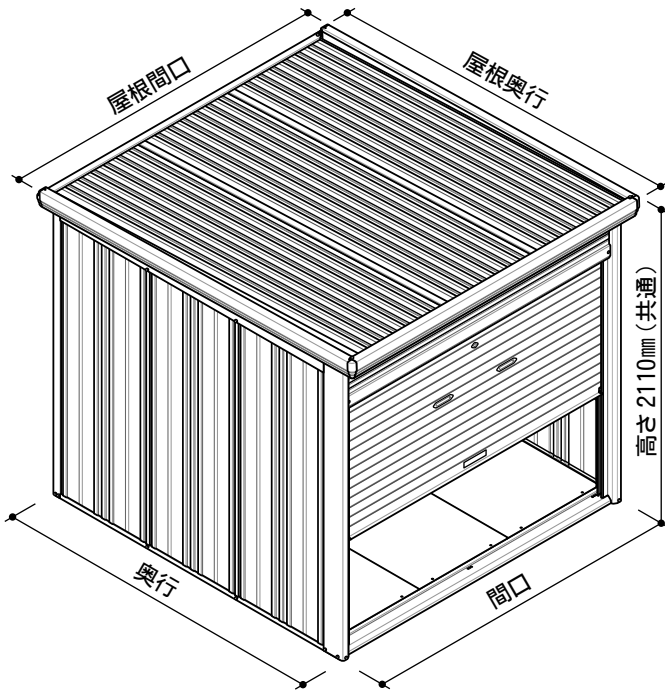


**あると便利な道具**





**各部のサイズ**



【サイズ表】 (単位:mm)

機種	項目	間口	奥行	屋根間口	屋根奥行	有効開口間口
NDE-1515		1500	1590	1580	1795	1286
NDE-1519		1500	1922	1580	2127	1286
NDE-1522		1500	2290	1580	2495	1286
NDE-1815		1832	1590	1912	1795	1618
NDE-1819		1832	1922	1912	2127	1618
NDE-1822		1832	2290	1912	2495	1618
NDE-2215		2200	1590	2280	1795	1986
NDE-2219		2200	1922	2280	2127	1986
NDE-2222		2200	2290	2280	2495	1986
NDE-2519		2532	1922	2612	2127	2318
NDE-2522		2532	2290	2612	2495	2318
NDE-2526		2532	2622	2612	2827	2318
NDE-2922		2900	2290	2980	2495	2686
NDE-2926		2900	2622	2980	2827	2686
NDE-2929		2900	2990	2980	3195	2686

※高さ2110mm・有効開口高さ1590mm(共通)

屋根の出幅(全機種共通)	
前面へ:	115mm
後面へ:	90mm
側面へ:	片側 40mm ずつ

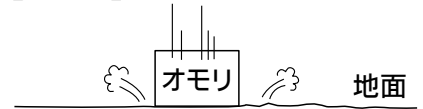
**〈床パネルを固定する時に、床止めネジをうまく合わせるポイント〉**

- ① 組立前に、組み立てる場所を水平に地ならしします。また、同時に地固めを行ってください。

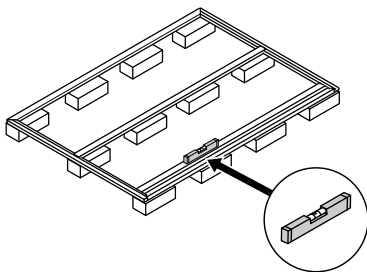
【地ならし】



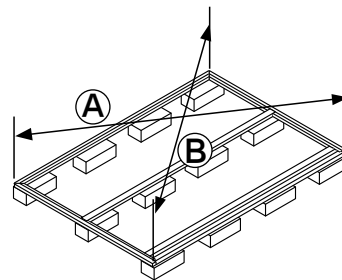
【地固め】



- ② 床枠及び根太の組立の際、水平器で水平を出しておきます。また、床パネルを取り付ける直前に、もう一度、水平を確認してください。

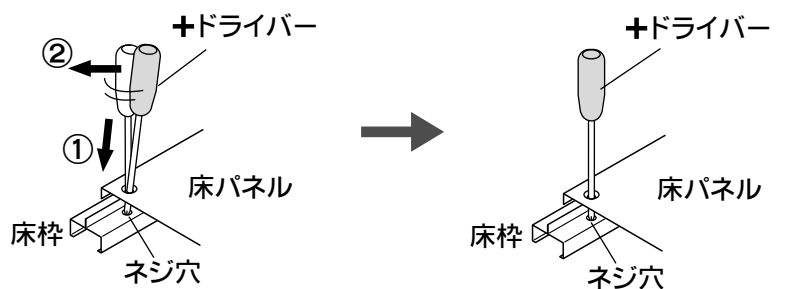


- ③ 床の直角を確認します。対角線の長さを同じにすれば直角が出ます。



①と②が同じ長さになれば直角です。

- ④ 床枠のネジ穴と床パネルの固定穴を合わせるには、+ドライバーで穴を少しこねて合わせます。また、最初はネジを軽く仮止めし、全部のネジが合ってから固く本締めしてください。



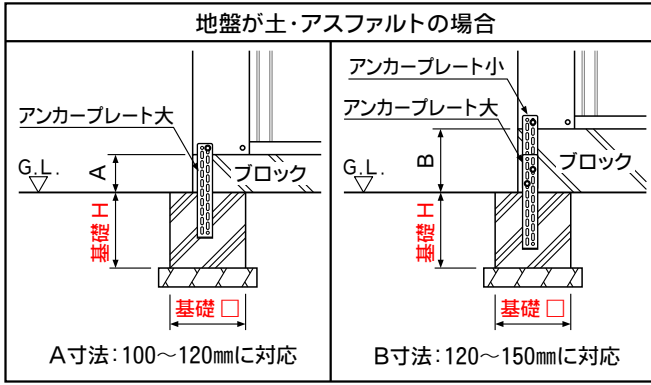
(注意) ネジ穴のネジがつぶれないように注意して取り付けください。

# [3].基礎図

※ 基礎は別途施工となります。この基礎図は標準を示しています。現場の実情に合わせて、ご設計ください。

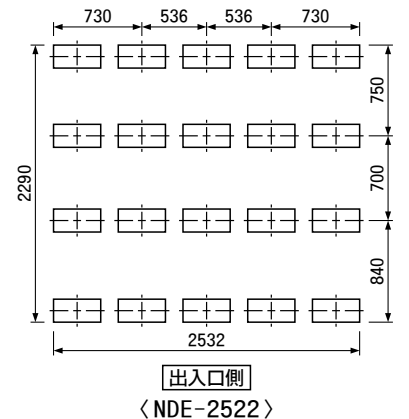
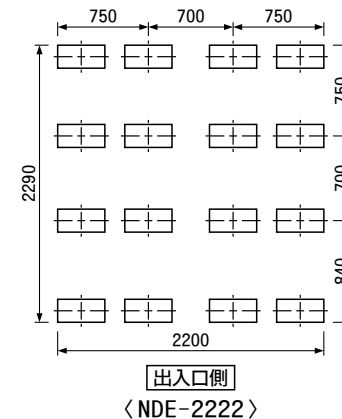
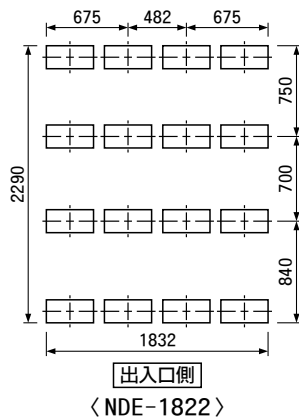
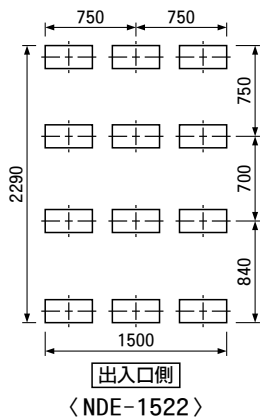
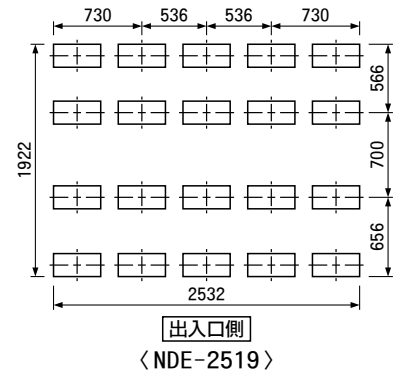
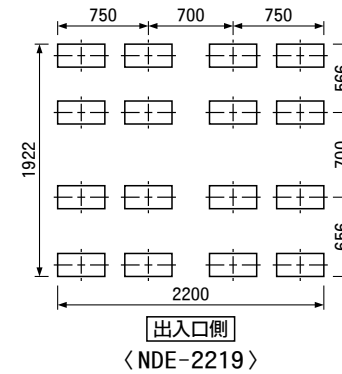
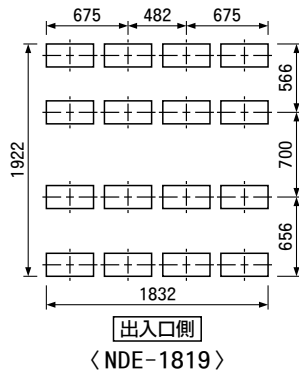
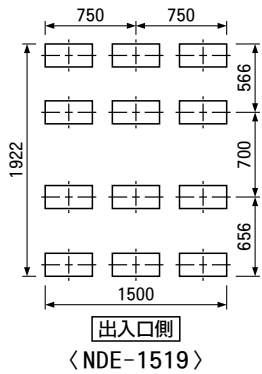
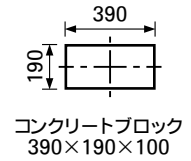
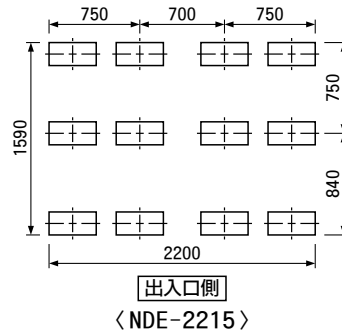
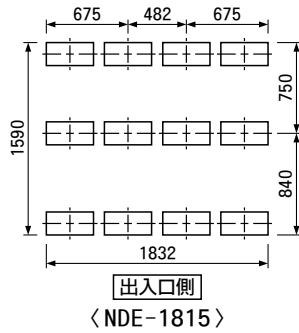
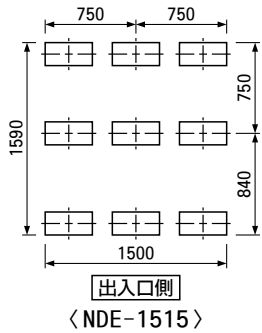
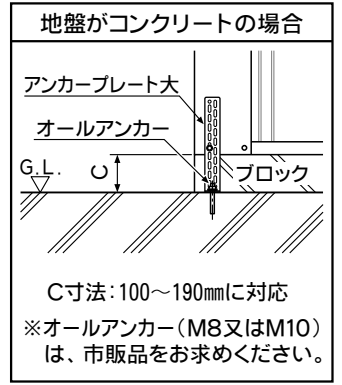
## コンクリートブロック簡易基礎施工図

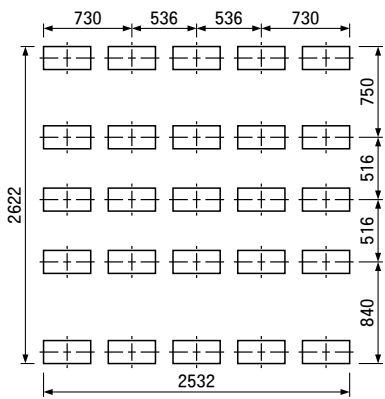
※ 付属のアンカープレート大・小を使って施工します。(P28参照)



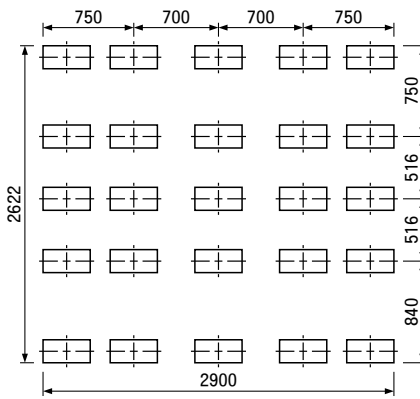
※アンカープレート埋め込みの基礎寸法は、機種によって異なりますので、下の表をご参照ください。

基礎□ × 基礎H	機種
□250 × H250	NDE-1515・1519・1815・1819 1822・2219・2222・2522 2526
□300 × H300	NDE-1522・2215・2519・2922 2926・2929

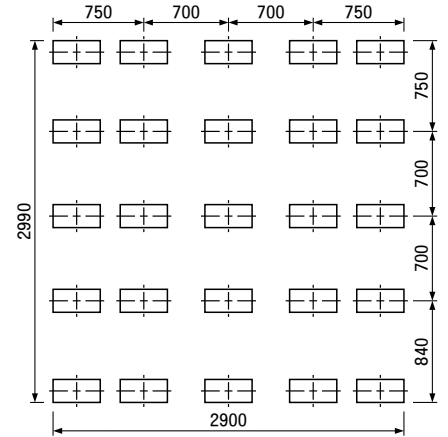




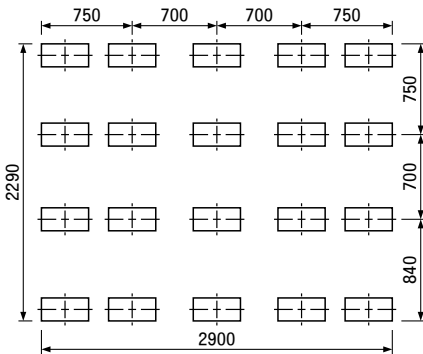
出入口側  
〈NDE-2526〉



出入口側  
〈NDE-2926〉

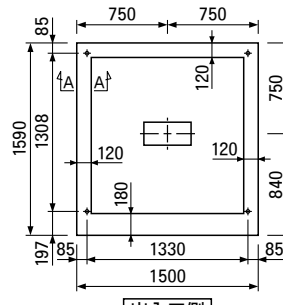


出入口側  
〈NDE-2929〉

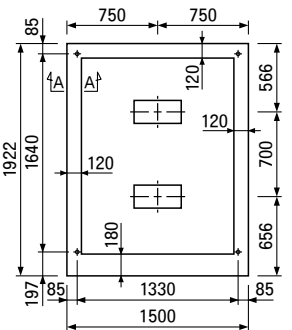


出入口側  
〈NDE-2922〉

※ アンカーボルトセット (オプション:P12参照)  
が必要です。別途、ご注文ください。

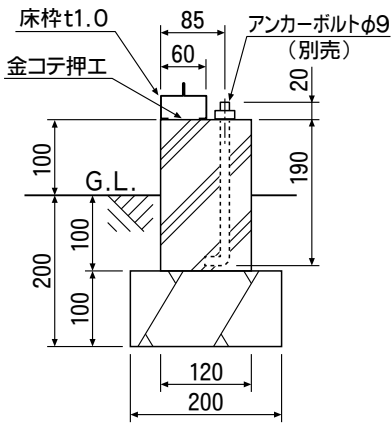


出入口側  
〈NDE-1515〉

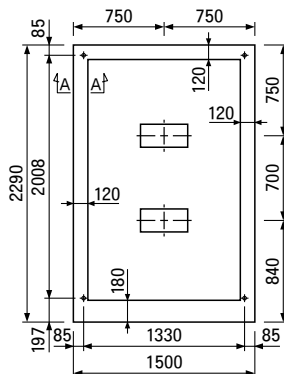


出入口側  
〈NDE-1519〉

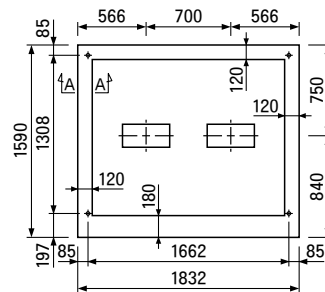
布基礎施工図



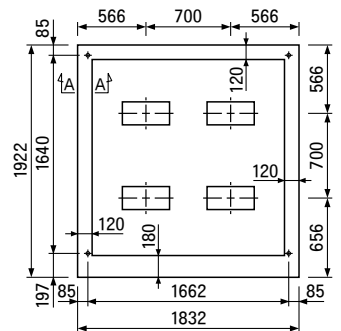
A-A断面図



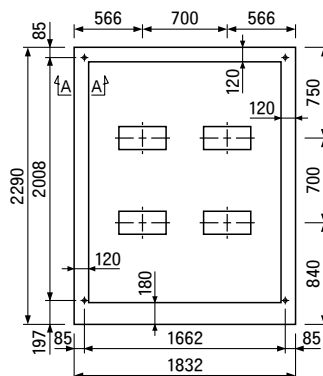
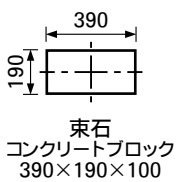
出入口側  
〈NDE-1522〉



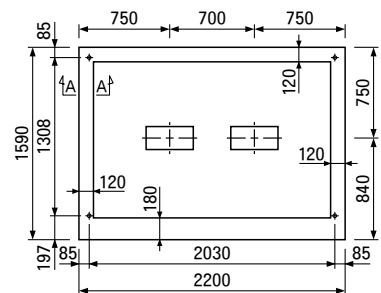
出入口側  
〈NDE-1815〉



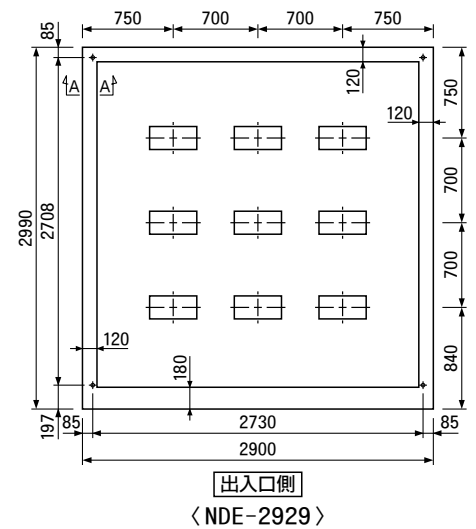
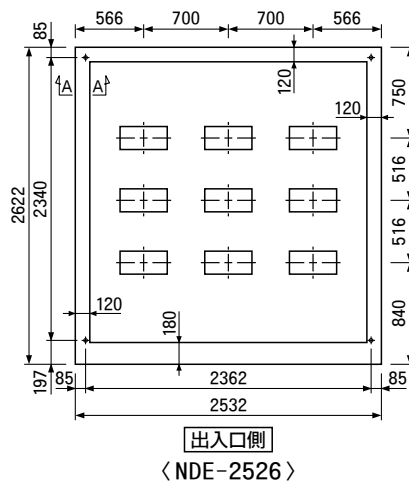
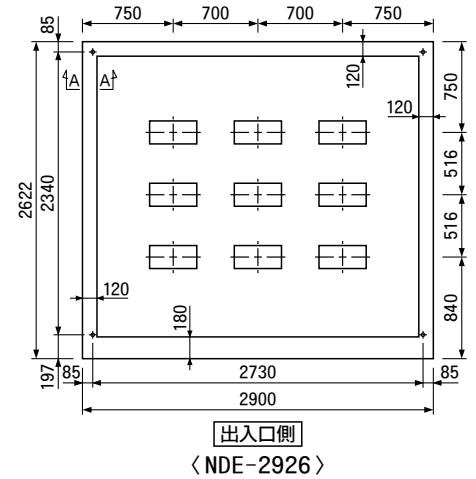
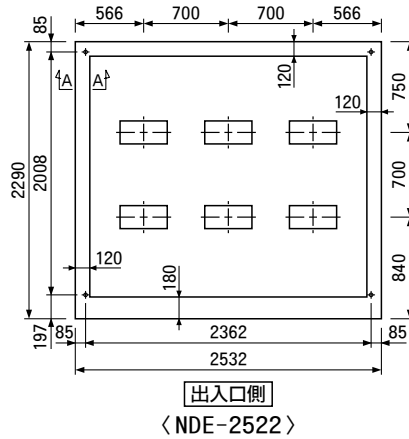
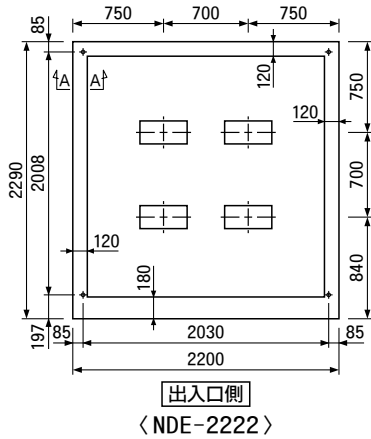
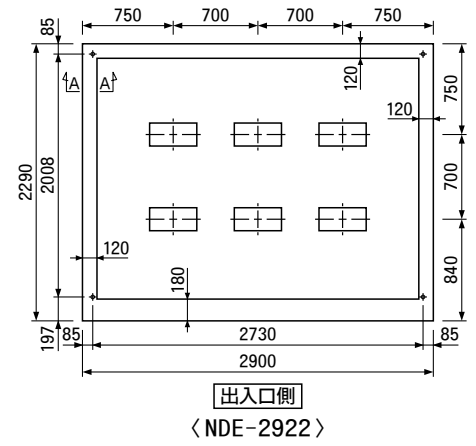
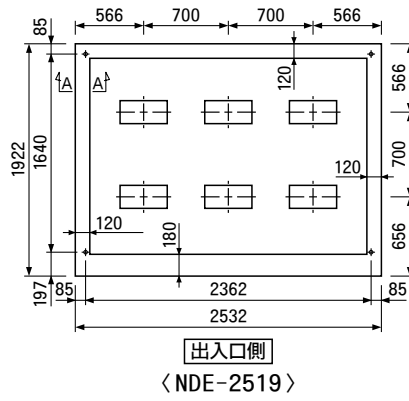
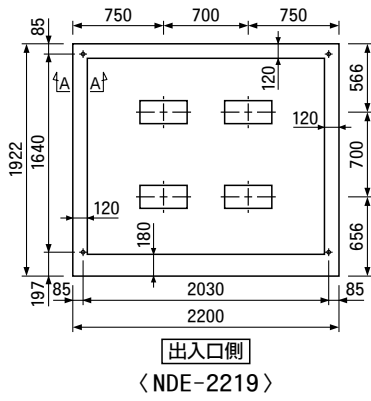
出入口側  
〈NDE-1819〉



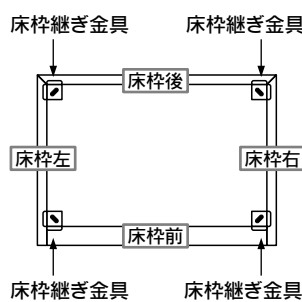
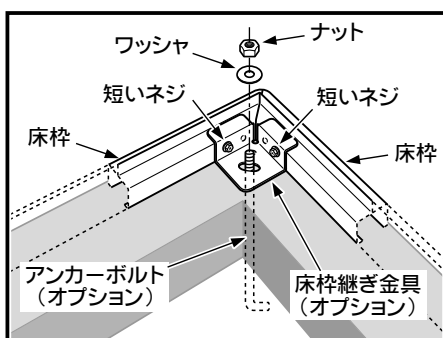
出入口側  
〈NDE-1822〉



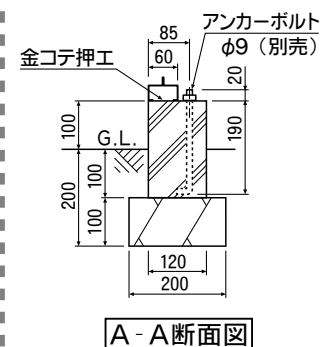
出入口側  
〈NDE-2215〉



### ■アンカーボルトセット (オプション)



アンカーボルトセット 基本用	入数
	各4
	4



# [4] .組立手順

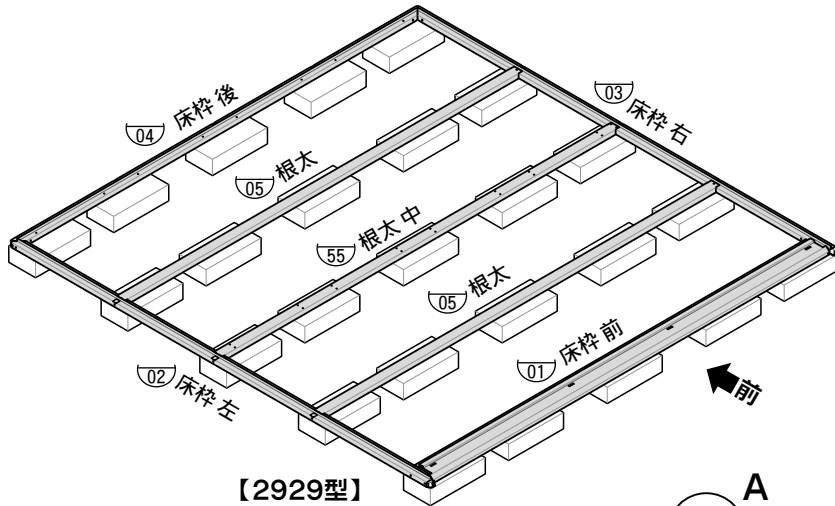
## 【組立前に】

● 組み立てる場所を水平に地ならしをしてください。作業が楽にでき、きれいに組み立てられます。(9ページ参照)

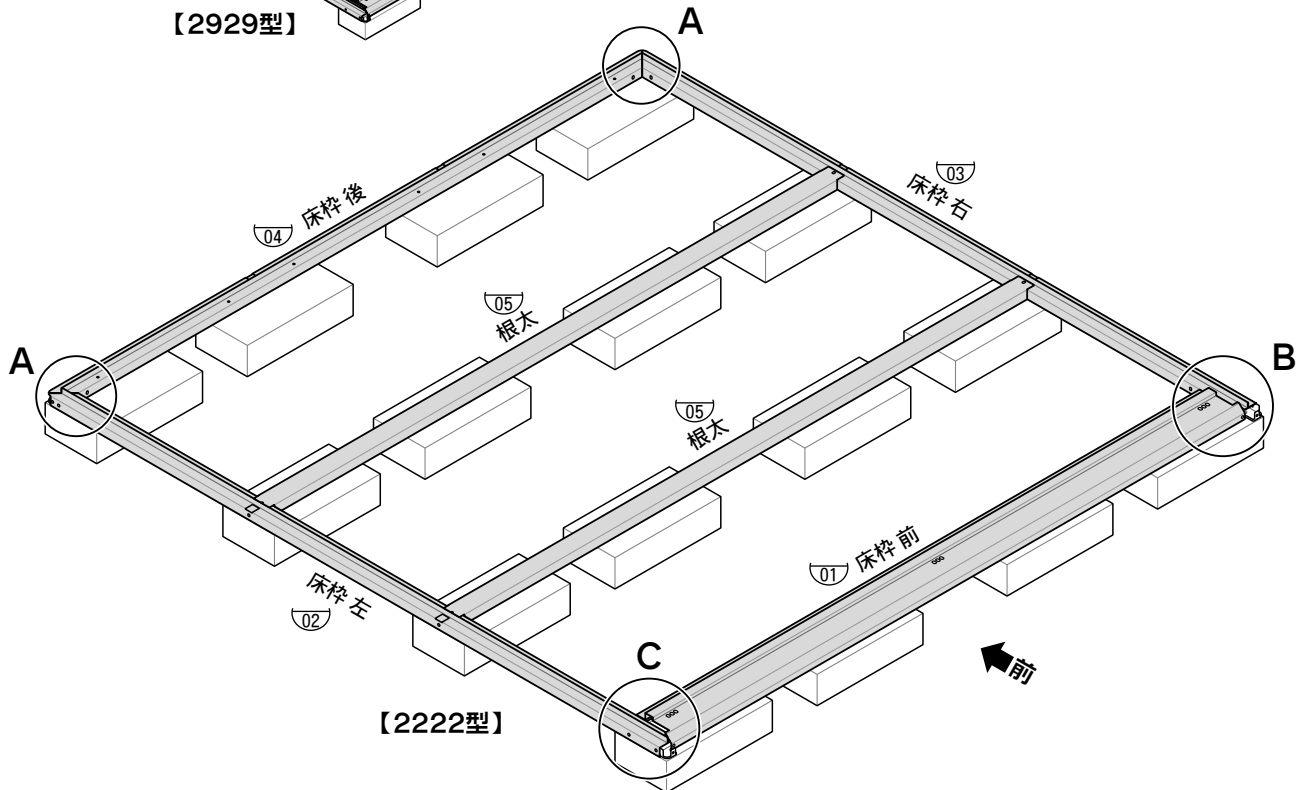
## 1.床枠と根太の連結

● まず、床枠を床コーナー金具で連結し、根太・根太中を配置してください。

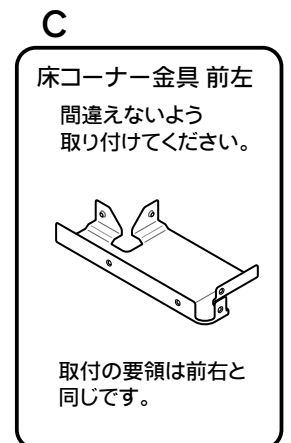
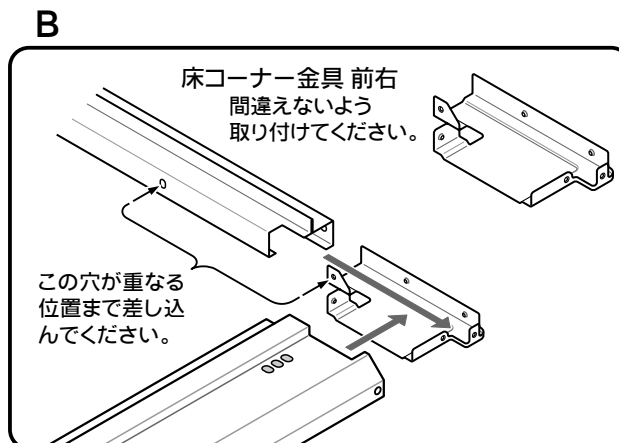
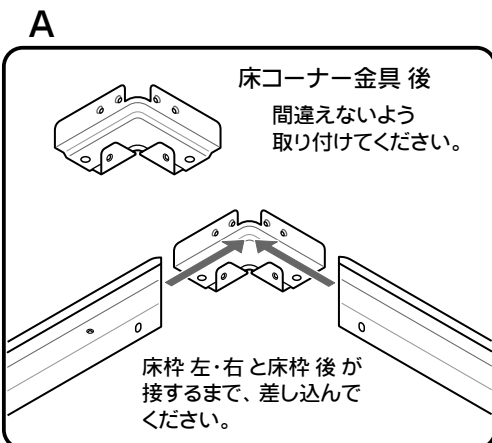
使用部品	
01 床枠前	1
02 床枠左	1
03 床枠右	1
04 床枠後	1
05 根太	
1515/1815/2215	1
1519/1522/1819/1822	2
2219/2222/2519/2522	
2526/2922/2926/2929	
55 根太中	
2526/2926/2929	1
床コーナー金具 前左	1
床コーナー金具 前右	1
床コーナー金具 後	2



【2929型】



【2222型】



## 2. 床枠と根太のネジ止め

### 使用部品

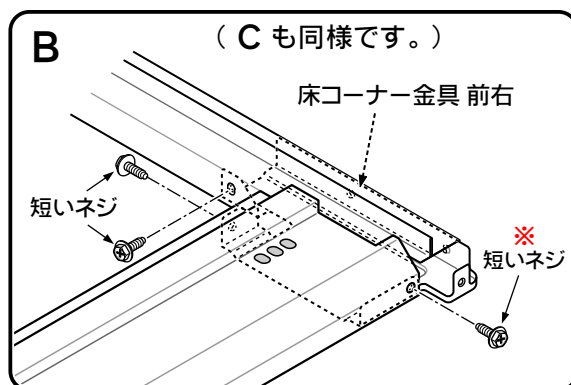
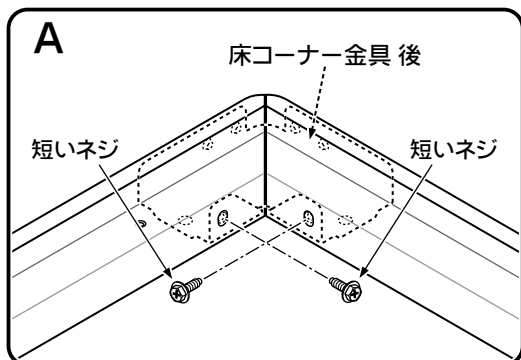
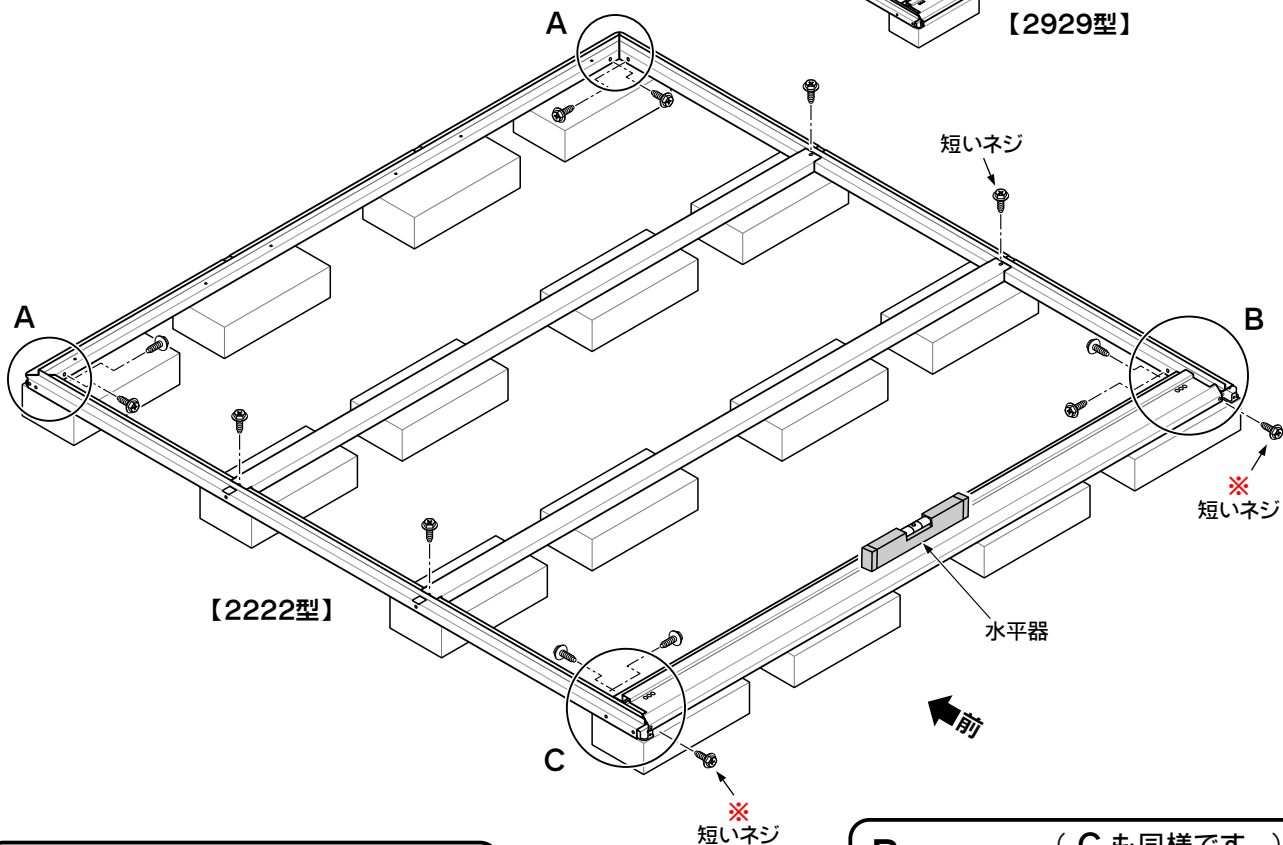
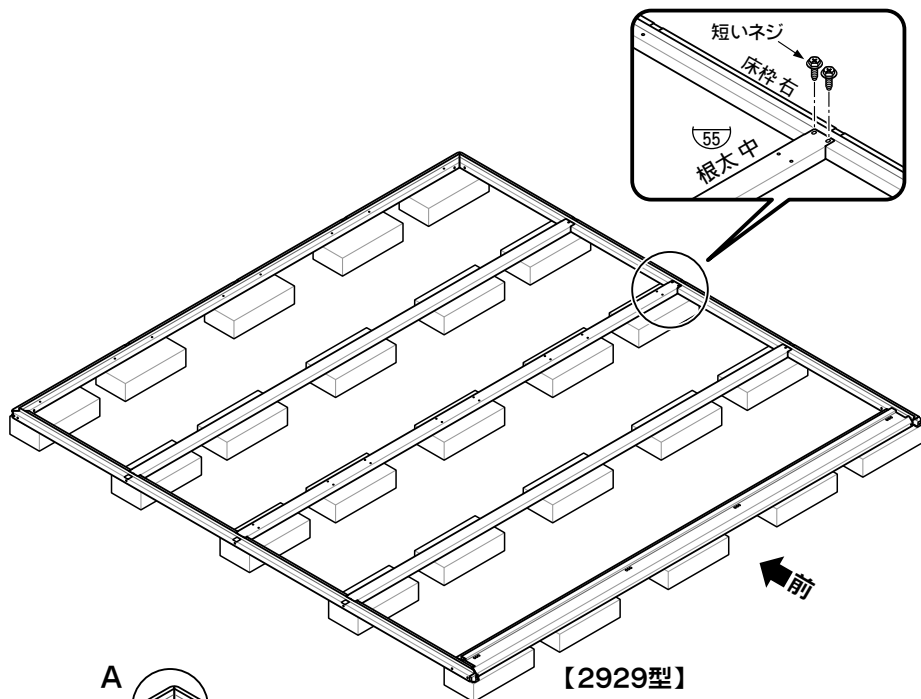
短いネジ

1515/1815/2215	12
1519/1522/1819/1822 2219/2222/2519/2522 2922	14
2526/2926/2929	18

- 床枠と床コーナー金具のネジ穴を合わせて、短いネジで仮止めしてください。
- 特に、※印の2ヶ所は水平を確認した後、床枠前と床枠左・右の間にすき間ができない様に押し付けながら、きつく締め付けてください。

### チェック!!

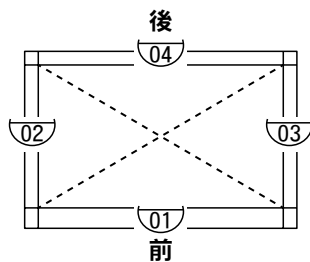
必ず水平器で水平を出してから、組立にかかってください。水平が出ていないと完成したあと扉がスムーズに開閉しません。



### 3.コーナー柱の組立

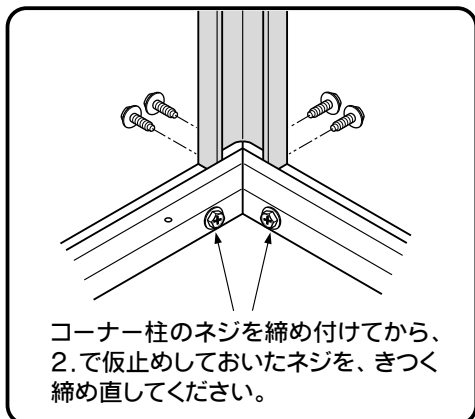
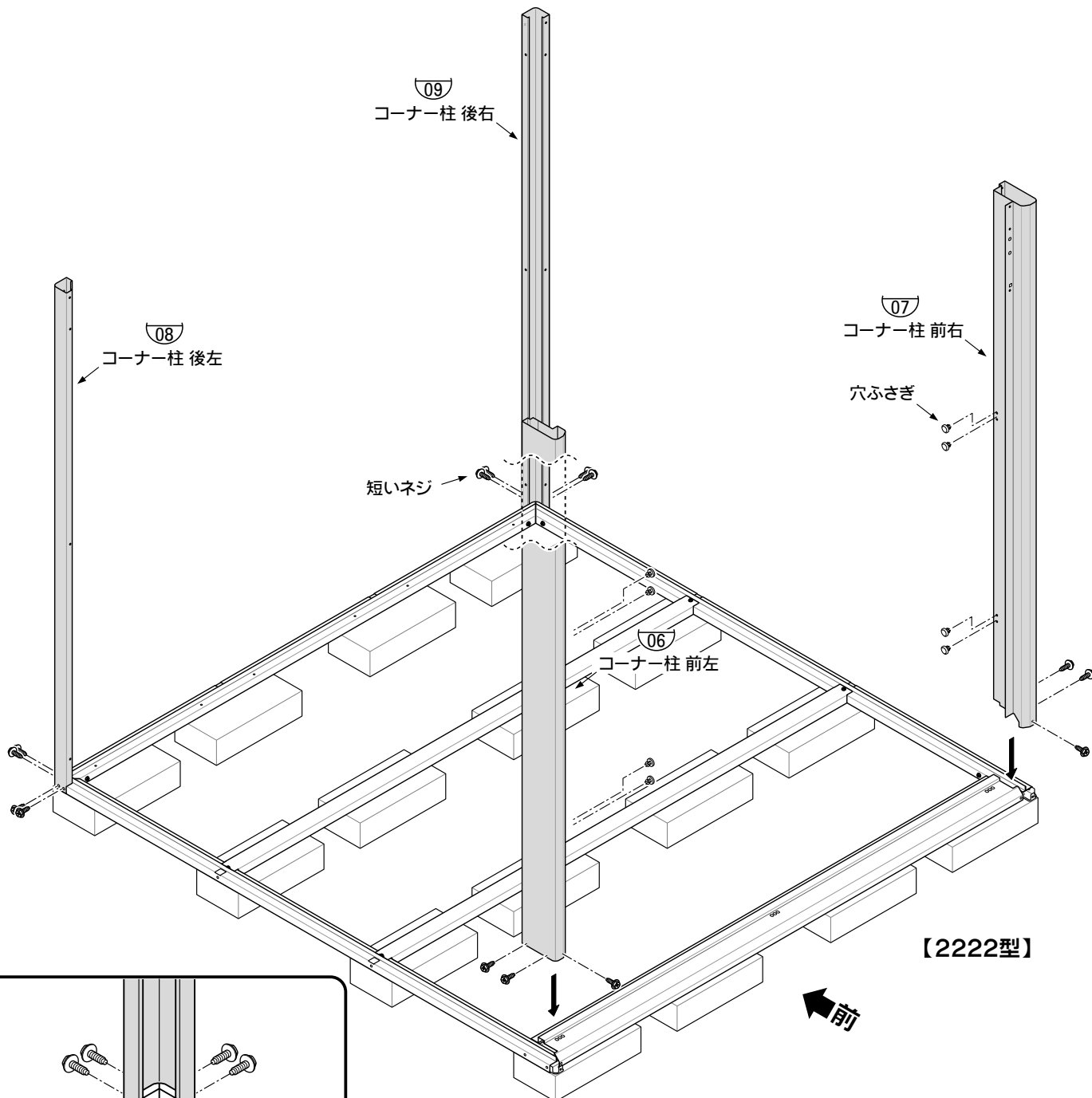
## チェック!!

- 床枠の直角を確認してください。  
対角線（右図の点線）の長さが同じになれば、直角が出ます。
- 床枠の端をぴったり合わせてください。  
床パネルを取り付ける際に、床パネルが入らない恐れがあります。



### 使用部品

06	コーナー柱 前左	—	1
07	コーナー柱 前右	—	1
08	コーナー柱 後左	—	1
09	コーナー柱 後右	—	1
	短いネジ		14
	穴ふさぎ		8



※ コーナー柱前にあるオプション取付用の穴を穴ふさぎでふさいでください。

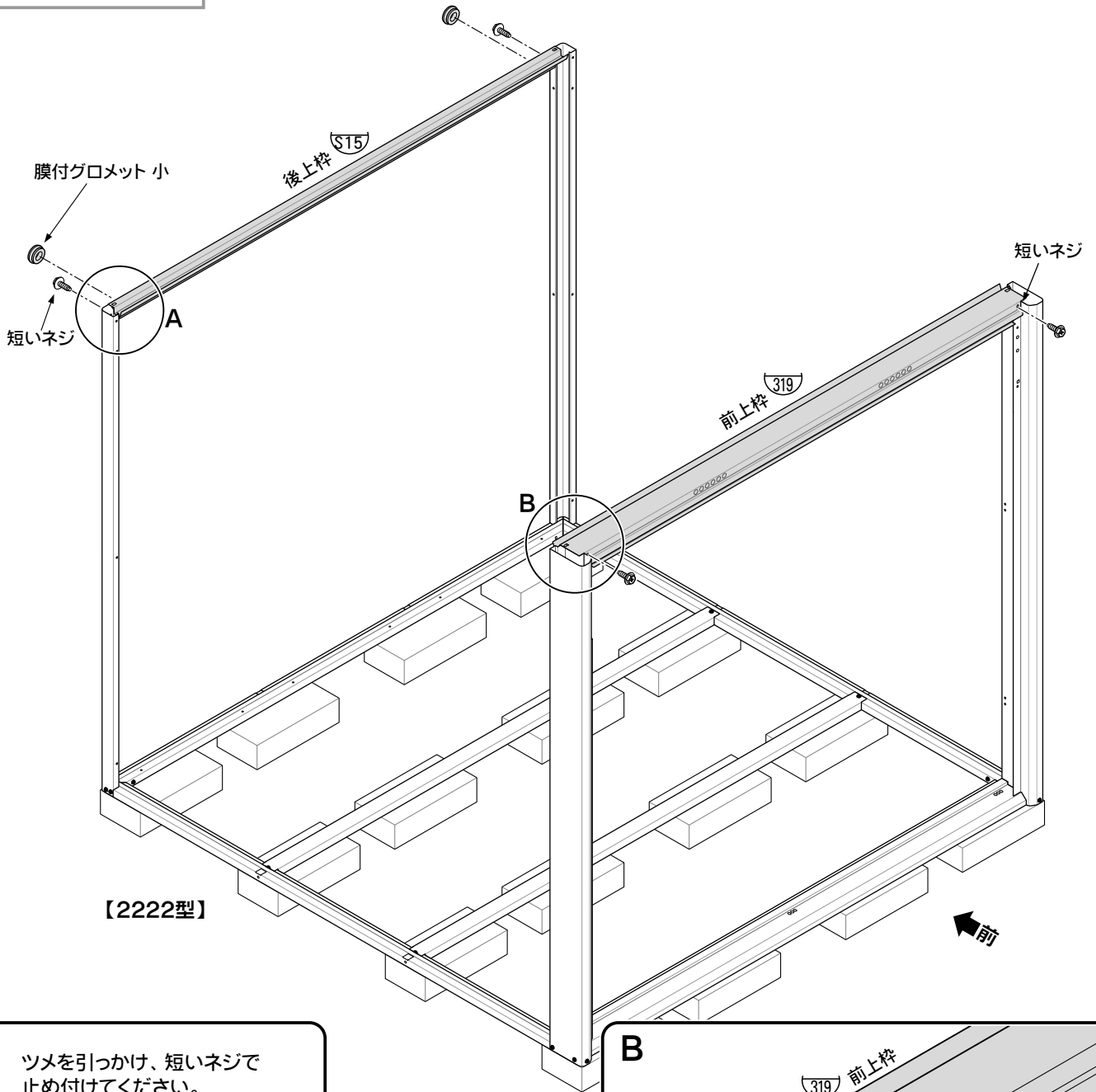
- 最後に、根太・根太中のネジもかたく締め直してください。

## 4. 後上枠・前上枠の組立

### 使用部品

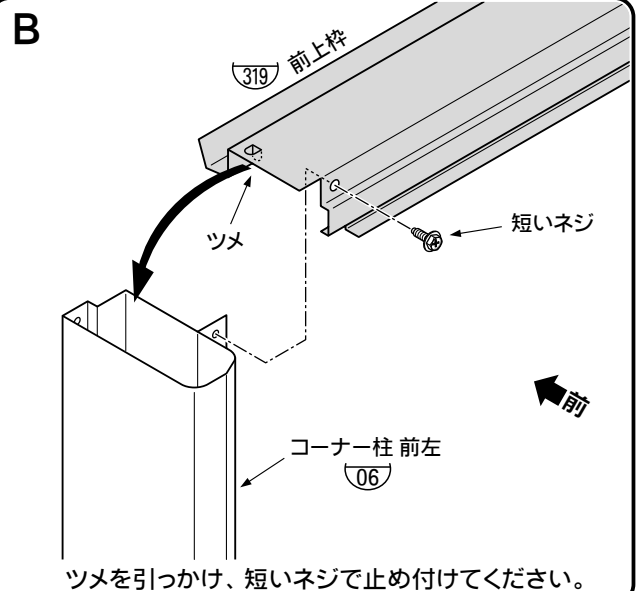
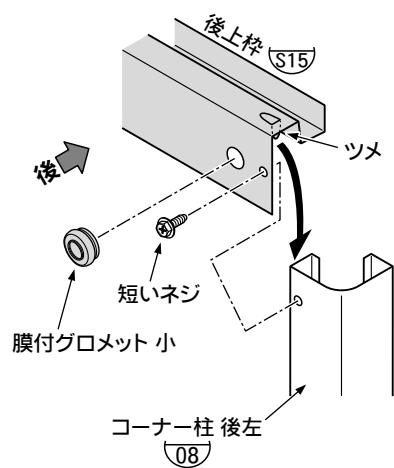
⑤15 後上枠	1
③19 前上枠	1
膜付グロメット 小	2
短いネジ	4

- 後上枠 ⑤15 を取り付けした後、両端の穴を膜付グロメット 小でふさいでください。（電気配線引き込み用の穴です。）



【2222型】

**A** ツメを引っかけ、短いネジで止め付けてください。

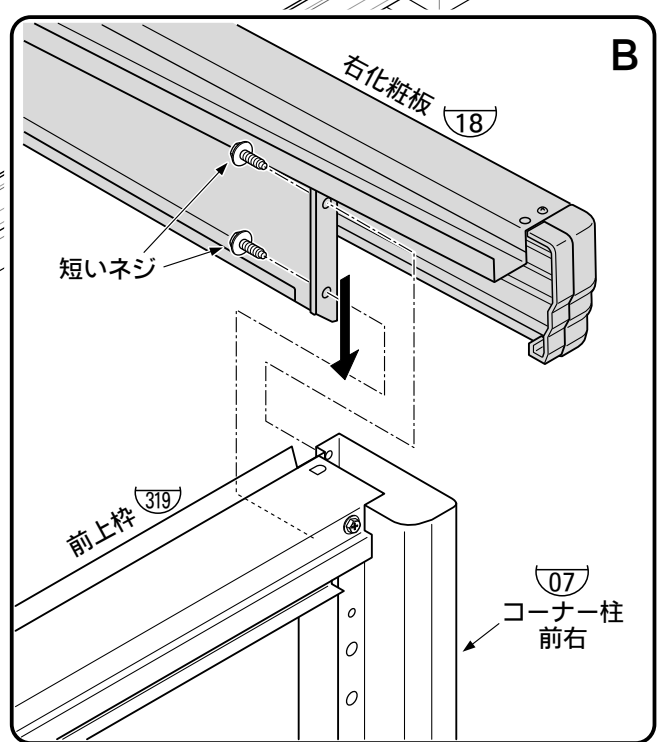
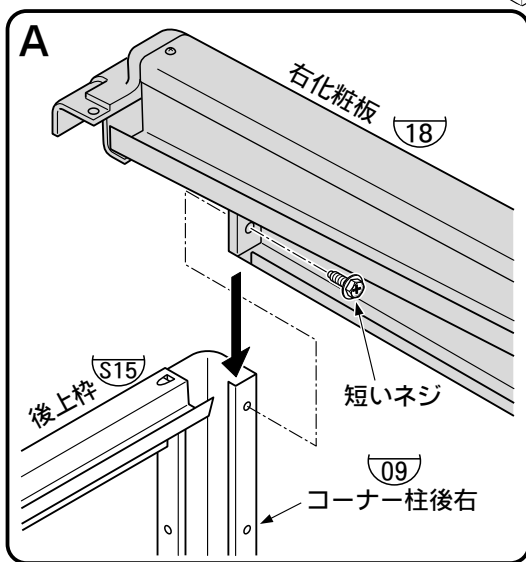
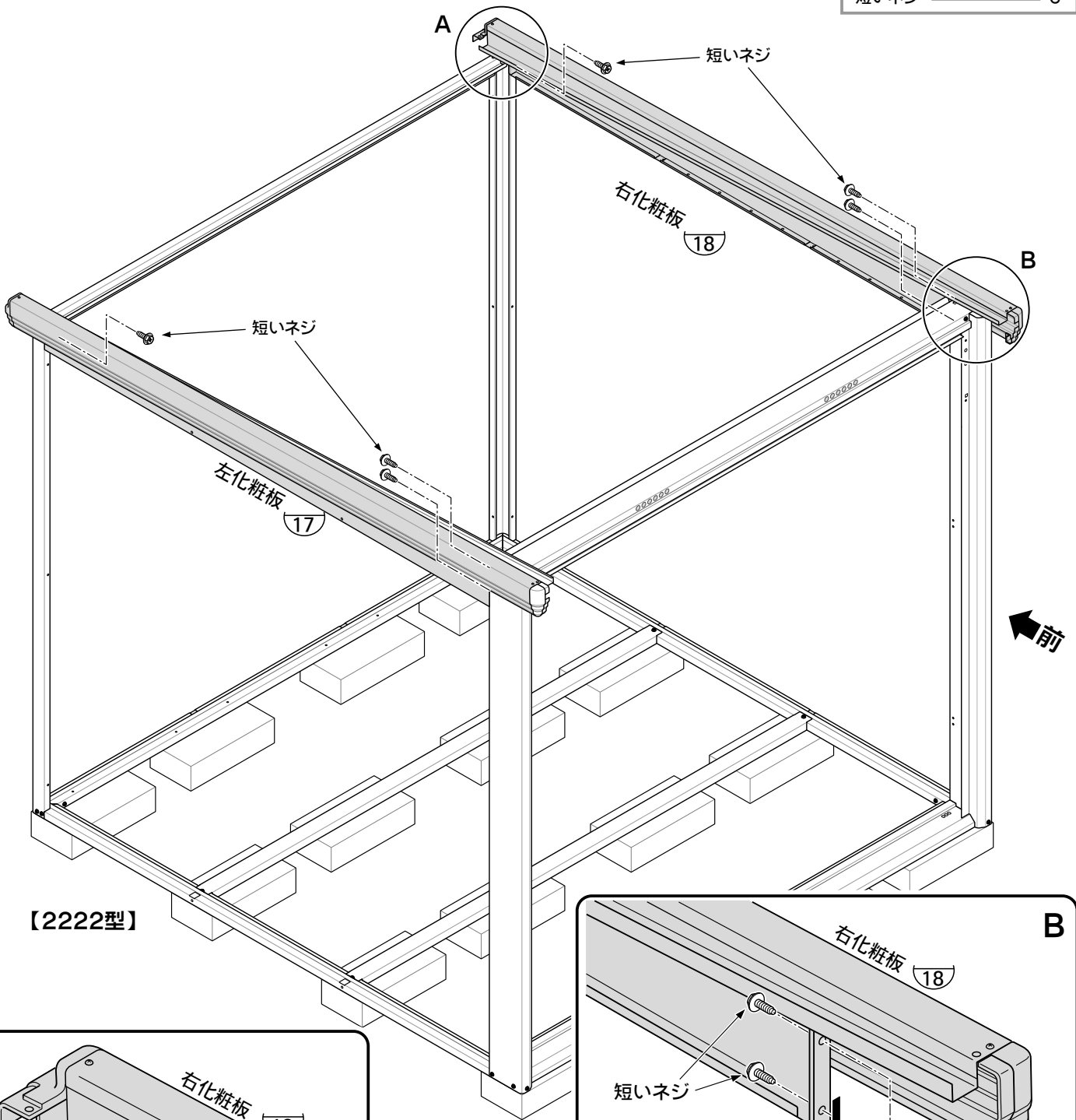




# 5. 左・右化粧板の組立

## 使用部品

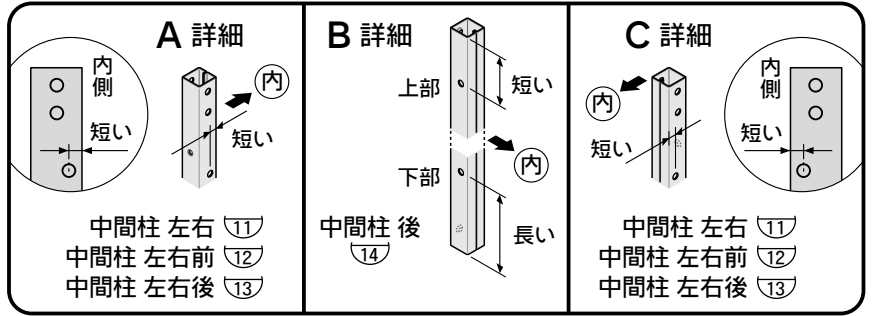
⑰	左化粧板	1
⑱	右化粧板	1
	短いネジ	6



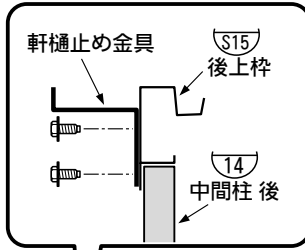
# 6. 中間柱 左右・後の組立

## 使用部品

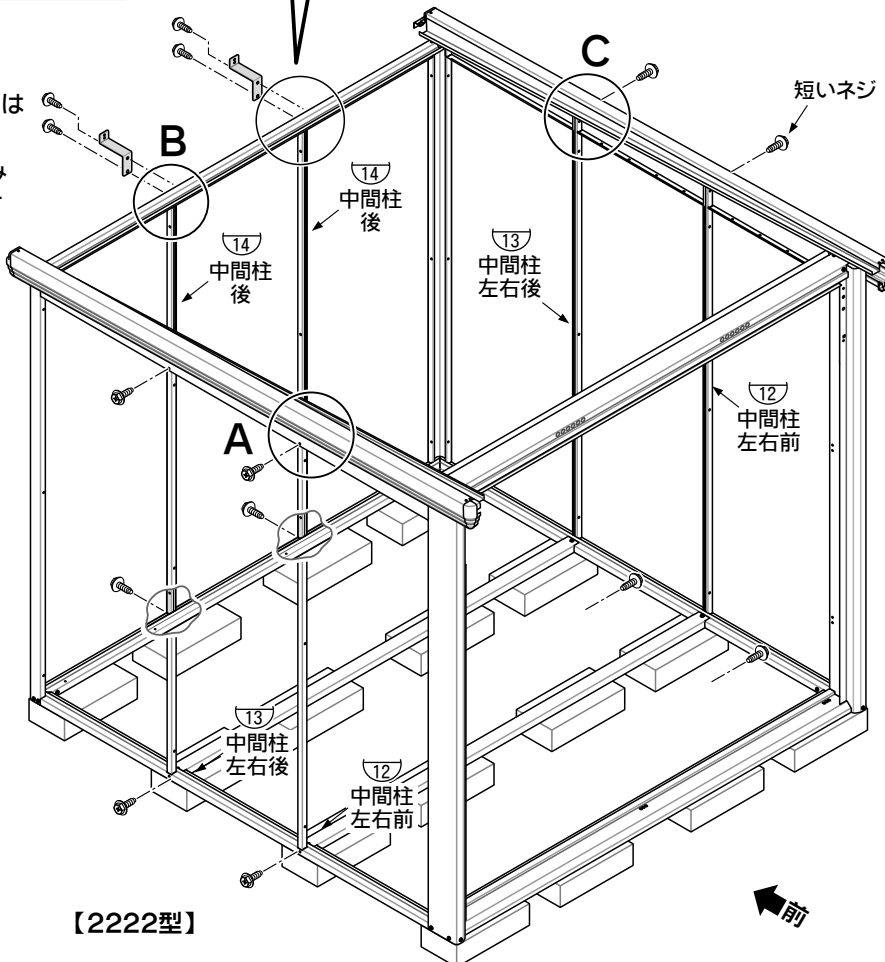
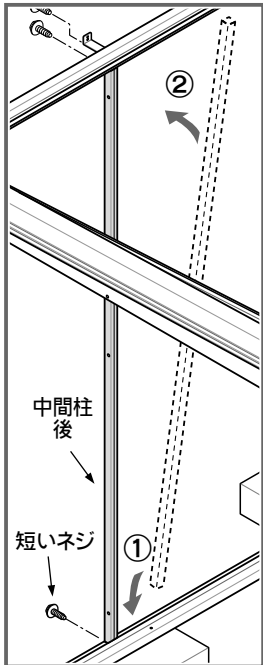
⑪ 中間柱 左右	
1515/1815/2215/2526/2926/2929	2
⑫ 中間柱 左右前	
1519/1522/1819/1822/2219/2222 2519/2522/2526/2922/2926/2929	2
⑬ 中間柱 左右後	
1519/1522/1819/1822/2219/2222 2519/2522/2526/2922/2926/2929	2
⑭ 中間柱 後	
1515/1519/1522	1
1815/1819/1822/2215/2219/2222	2
2519/2522/2526/2922/2926/2929	3
軒樋止め金具	
1515/1519/1522	1
1815/1819/1822/2215/2219/2222	2
2519/2522/2526/2922/2926/2929	3
短いネジ	
1515	7
1519/1522	11
1815/2215	12
1819/1822/2219/2222	14
2519/2522/2922	17
2526/2926/2929	21



- 中間柱後を取り付ける際に、上部に軒樋止め金具を取り付けてください。
- 中間柱 左右・後のネジ止めは、仮止めにておいてください。



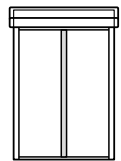
- 中間柱 左右・後の取付は庫内側から
- ① 床枠の角穴に差し込み
- ② 短いネジで止め付けてください。



## ⑭ 中間柱 後の本数

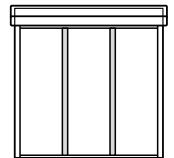
1515・1519・1522

1本



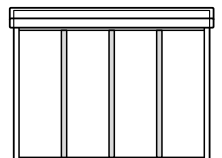
1815・1819・1822  
2215・2219・2222

2本



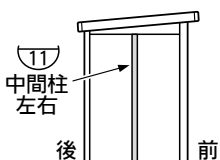
2519・2522・2526  
2922・2926・2929

3本

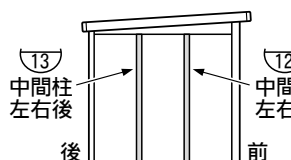


## 中間柱 左右 の配置

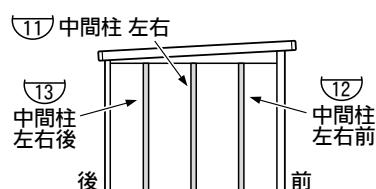
1515・1815・2215



1519・1522・1819・1822・2219  
2222・2519・2522・2922



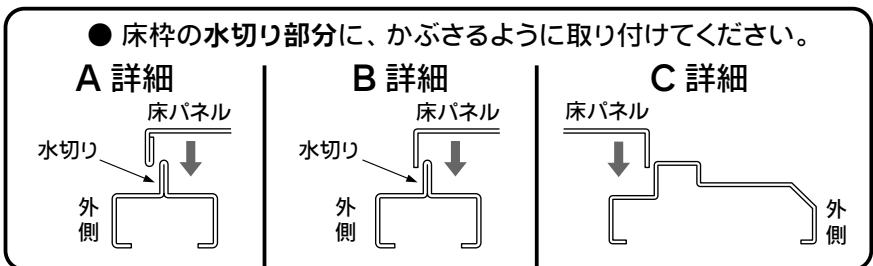
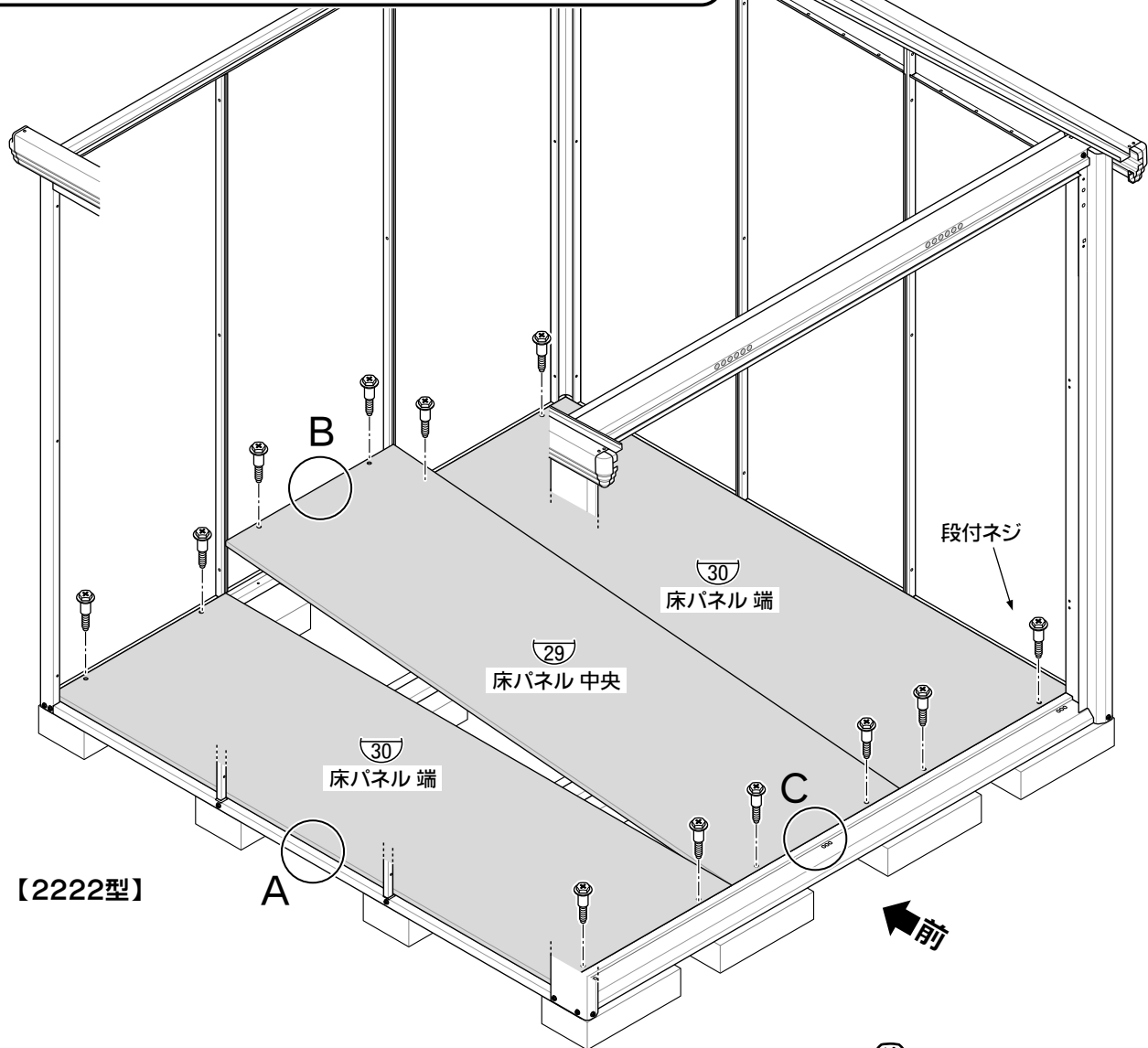
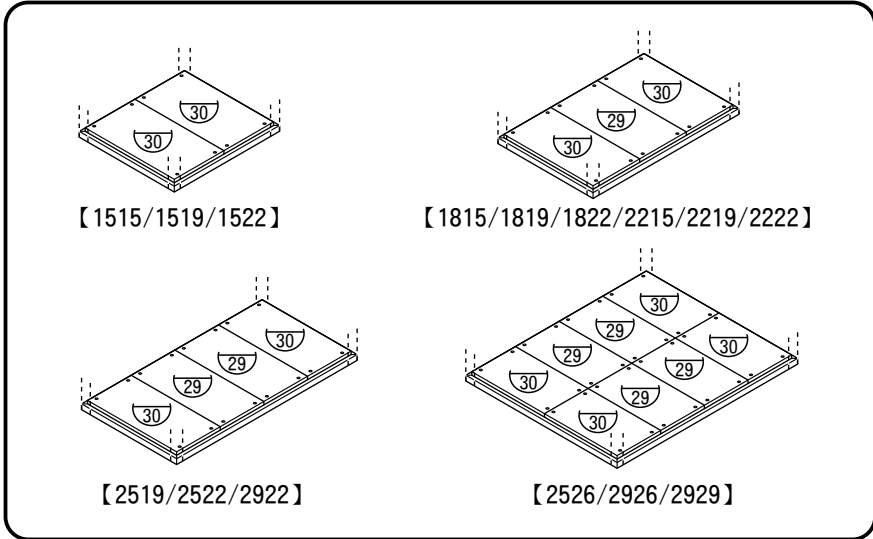
2526・2926・2929



# 7. 床パネルの組立

※ネジ穴がうまく合わない場合は、P9をご参照下さい。

使用部品	
②9 床パネル 中央	
1815/1819/1822/2215/2219/2222	1
2519/2522/2922	2
2526/2926/2929	4
③0 床パネル 端	
1515/1519/1522/1815/1819/1822/2215/2219/2222/2519/2522/2922	2
2526/2926/2929	4
段付ネジ	
1515/1519/1522	8
1815/1819/1822/2215/2219/2222	12
2519/2522/2922	16
2526/2926/2929	32



組立には、床パネル専用の段付ネジをご使用ください。

床パネル中央②9と、床パネル端③0の取付位置にご注意ください。  
床パネル中央②9は中央部分に、床パネル端③0は左右両端に必ず取り付けてください。

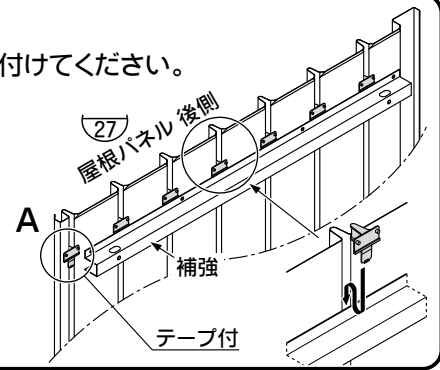
# 8. 屋根パネルの組立

## 使用部品

<b>(27) 屋根パネル</b>	
1515/1519/1522/1815/1819/1822	2
2215/2219/2222/2519/2522/2526	3
2922/2926/2929	4
<b>(28) 屋根パネル小</b>	
1815/1819/1822/2519/2522/2922	2
<b>短いネジ</b>	
1515/1519/1522	8
1815/1819/1822/2215/2219/2222	12
2519/2522/2526/2922	16
<b>雪止 (個数は袋単位です)</b>	
1515/1519/1522/1815/1819/1822	2
2215/2219/2222/2519/2522/2526	3
2922/2926/2929	4

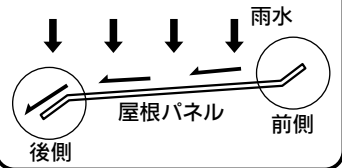
## 屋根パネルの組立前に

- 屋根パネル (27) の後側に雪止 (ホコリ止め) を取り付けてください。
  - 屋根パネル (27) 1枚につき、1袋使用します。(機種によっては予備が含まれます。)
  - 屋根パネル 小 (28) には取り付けません。
  - テープ付 (1袋に1個) は、補強のない部分 (右図のA部) に使用します。
- ⑧ 間口1500・2200・2900mmタイプの右端 (下図のB部) には、雪止 (テープ付) を取り付けないでください。

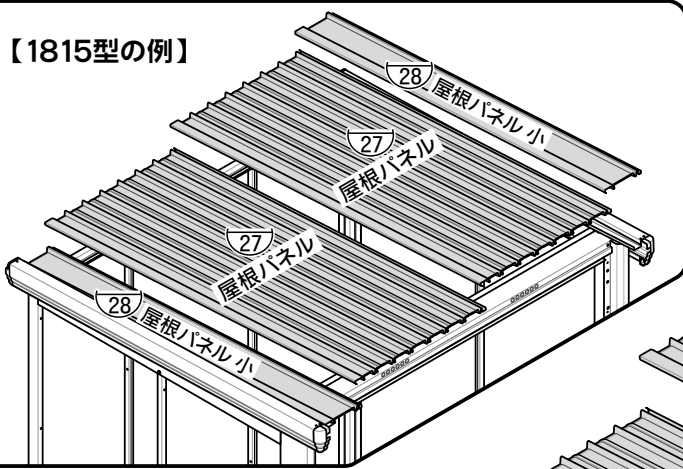


● 屋根パネルは、向かって左側から並べていきます。

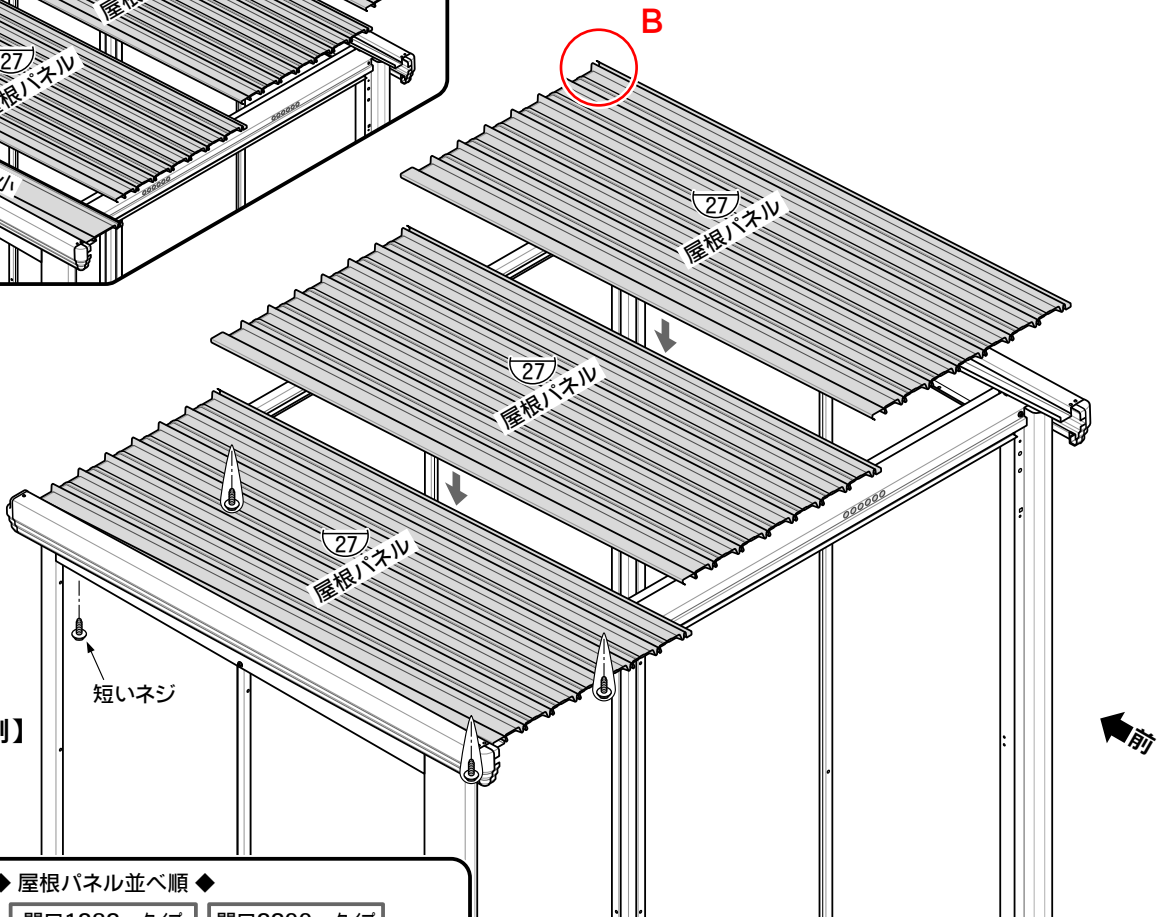
屋根の向きに注意して取り付けください。この屋根形状 (水返し) は、雨水を後側へ送り、前側に落とさない為のものです。



### 【1815型の例】



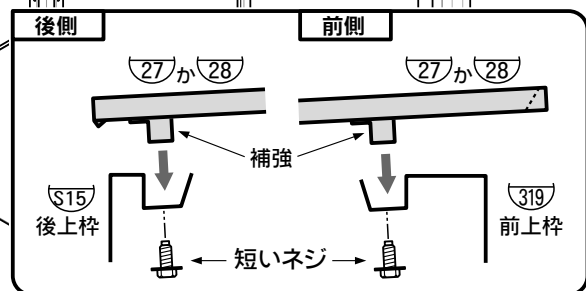
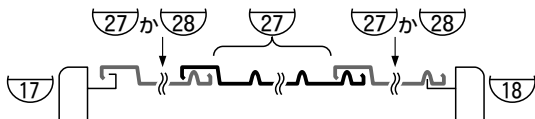
### 【2215型の例】



#### ◆ 屋根パネル並べ順 ◆

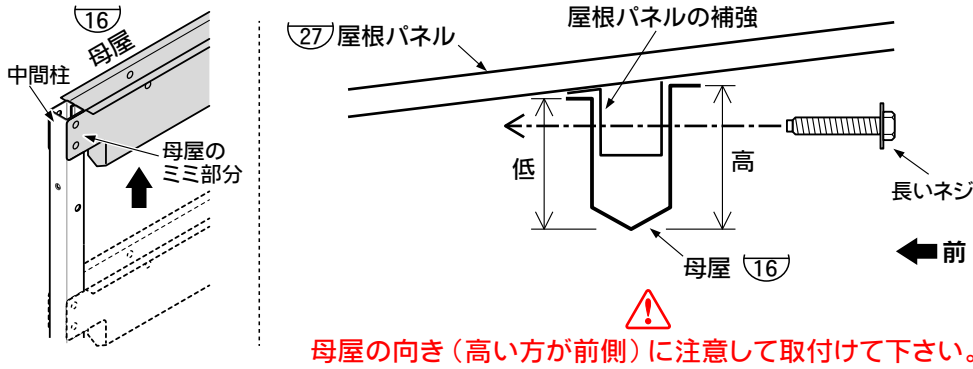
間口1500mmタイプ (27) (27)	間口1832mmタイプ (28) (27) (27) (28)	間口2200mmタイプ (27) (27) (27)
間口2532mmタイプ (28) (27) (27) (27) (28)	間口2900mmタイプ (27) (27) (27) (27)	

#### ◆ 屋根パネルの重ね合わせ方 (前から見た断面図) ◆



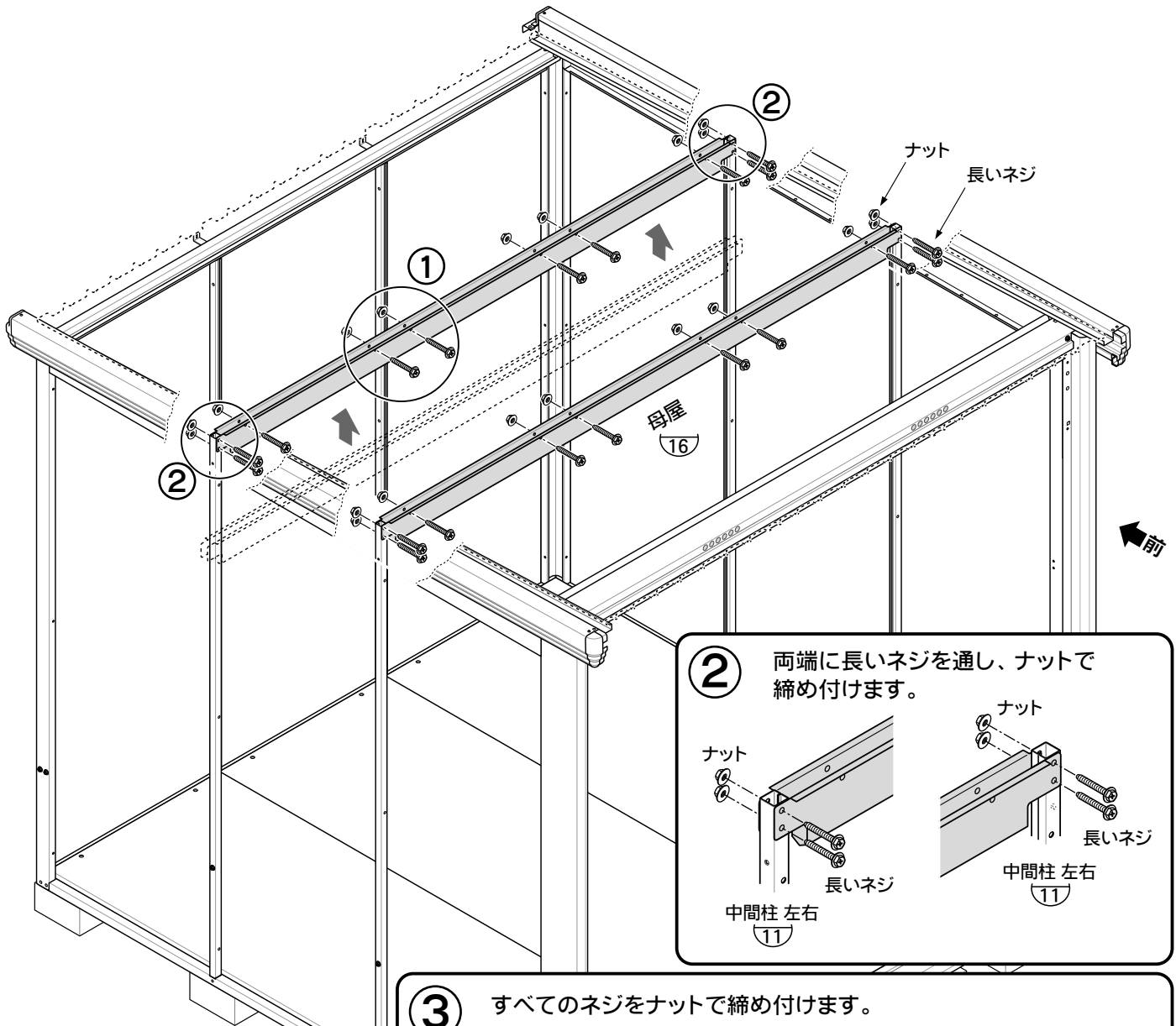
# 9. 母屋の組立

- ①** 母屋を持ち上げ、中央部に長いネジを通します（2本）。  
 （母屋を取り付ける際、母屋のミニ部分で中間柱を挟み込むようにして取り付けてください。）



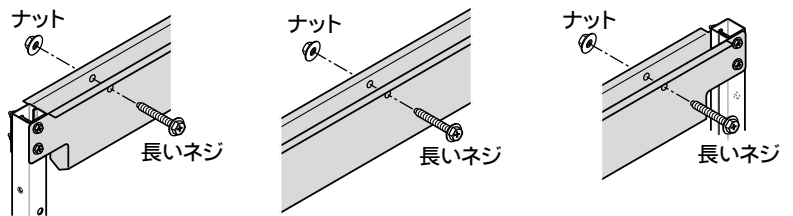
## 使用部品

⑬ 母屋	
1515/1815/2215	1
1519/1522/1819/1822/2219 2222/2519/2522/2922	2
2526/2926/2929	3
長いネジ・ナット	
1515	8
1815/2215	10
1519/1522	16
1819/1822/2219/2222	20
2519/2522/2922	24
2526/2926/2929	36



【2222型】

- ③** すべてのネジをナットで締め付けます。



# 10. 壁パネルの組立

## 使用部品

20 壁パネル 大	
1819	3
1519/2519	4
1815/2219	5
1515/2526	6
1822/2215	7
1522/2522/2926	8
2222	9
2922	10
2929	12

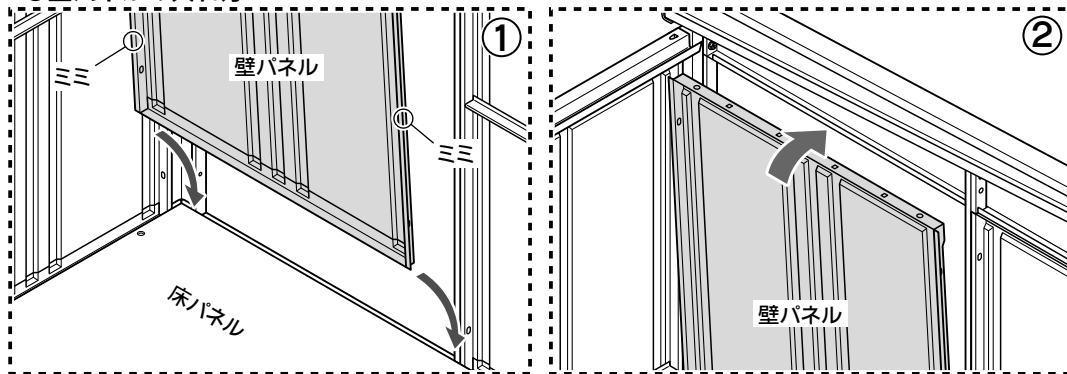
21 壁パネル 小	
1815/1822/2522	2
1519/2219/2926	4
1819/2519/2526	6

短いネジ \_\_\_\_\_ 18

長いネジ・ナット \_\_\_\_\_

1515	9
1815/2215	12
1519/1522	15
1819/1822/2219/2222	18
2519/2522/2922	21
2526/2926/2929	27

## ●壁パネルの入れ方

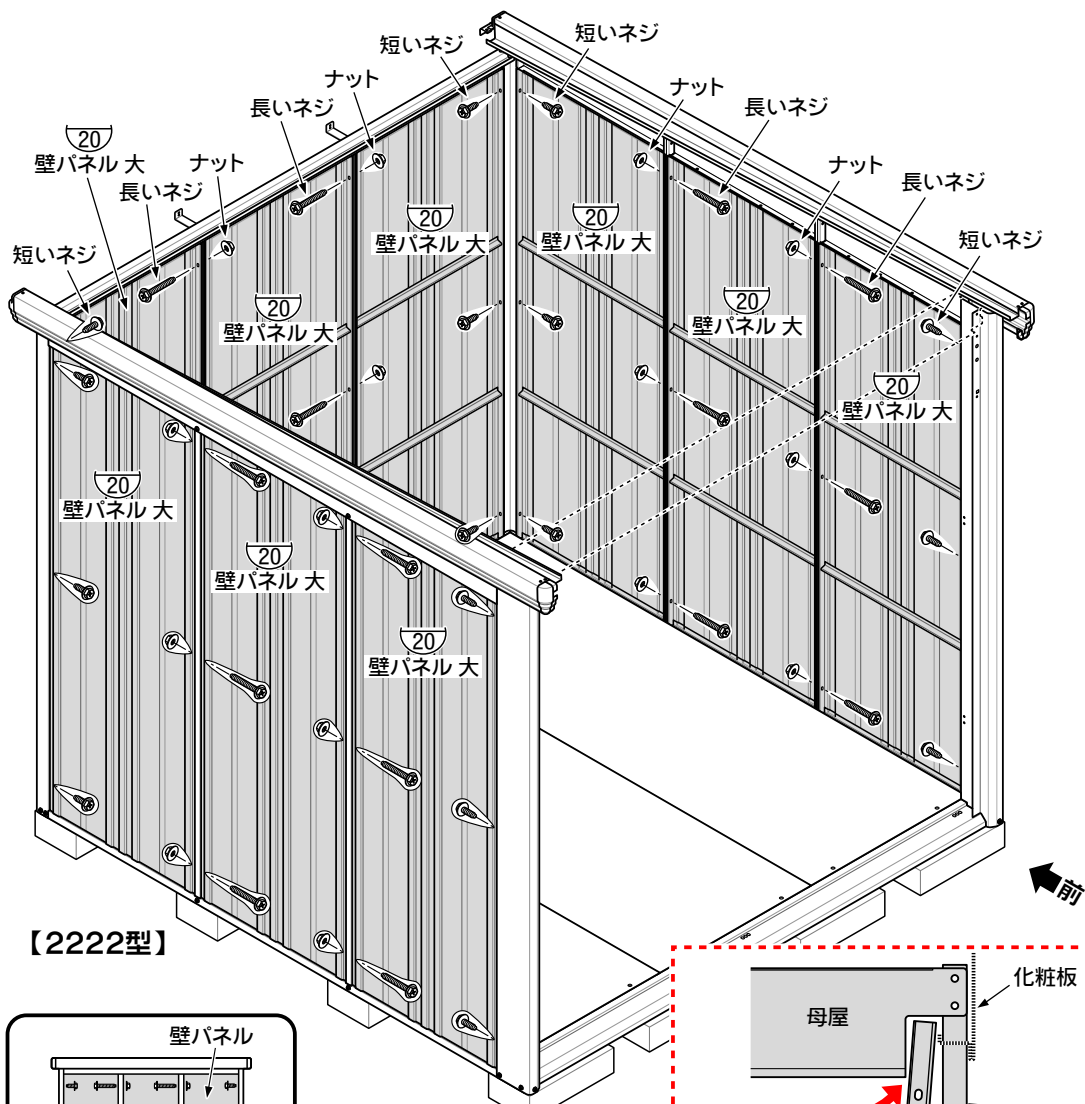


①まず下を差し込みます。壁パネル両端のミミの部分が、床パネルと柱のすき間に入るように差し込みます。

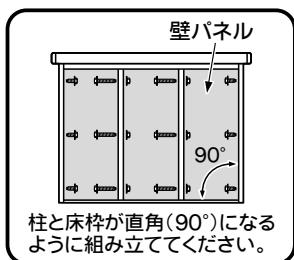
②上をを起こして、ミミの部分が柱にぴったり接するように、壁パネルを押し込んでください。

●コーナー柱へのネジ止めは短いネジを、中間柱へのネジ止めは長いネジとナットを使用します。

Ⓢ 壁パネルを1枚入れるたびに、仮止めしながら作業を進めてください。手をはなすと倒れる恐れがあり、危険です。(ネジを差し込んでおくだけでも結構です。)

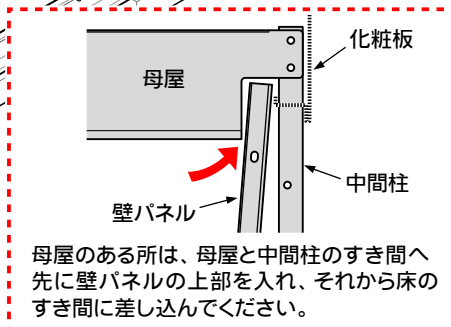


### 【2222型】



柱と床枠が直角(90°)になるように組み立ててください。

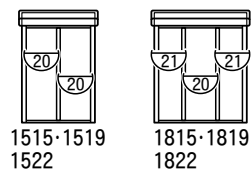
壁パネル取り付け後、仮止めていた中間柱左右と中間柱後を、きつく締め直してください。



母屋のある所は、母屋と中間柱のすき間へ先に壁パネルの上部を入れ、それから床のすき間に差し込んでください。

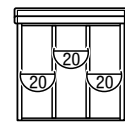
## 壁パネルの配置

### 【背面】

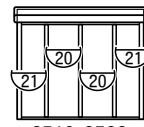


1515・1519  
1522

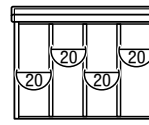
1815・1819  
1822



2215・2219  
2222

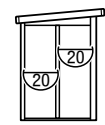


2519・2522  
2526

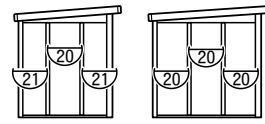


2922・2926  
2929

### 【側面】

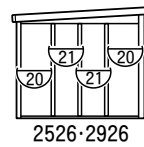


1515・1815  
2215

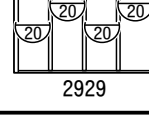


1519・1819  
2219・2519

1522・1822・2222  
2522・2922



2526・2926

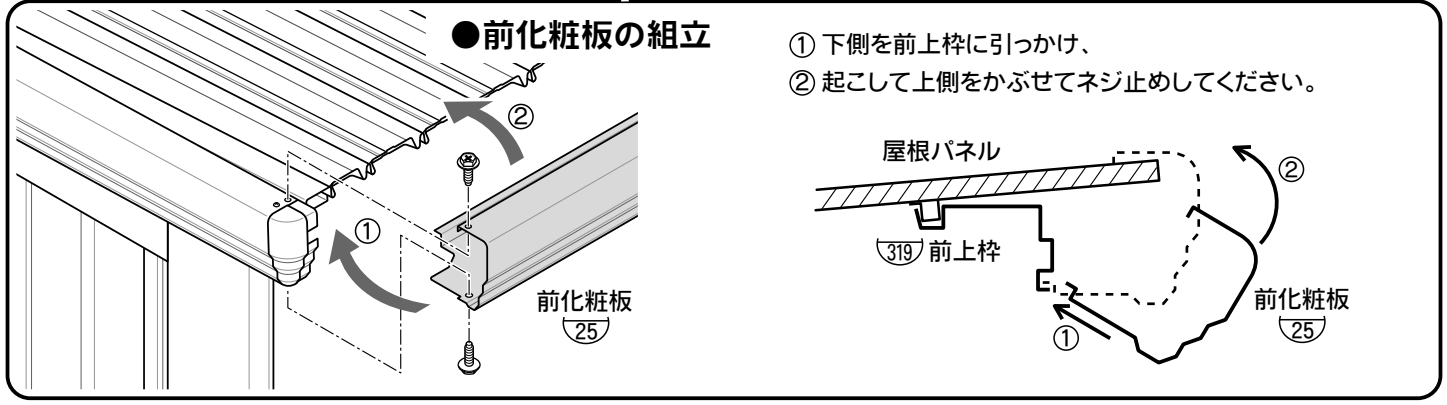
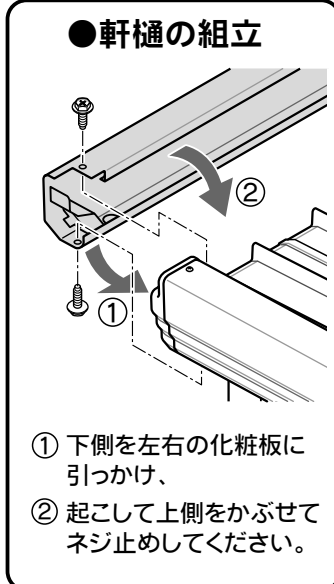
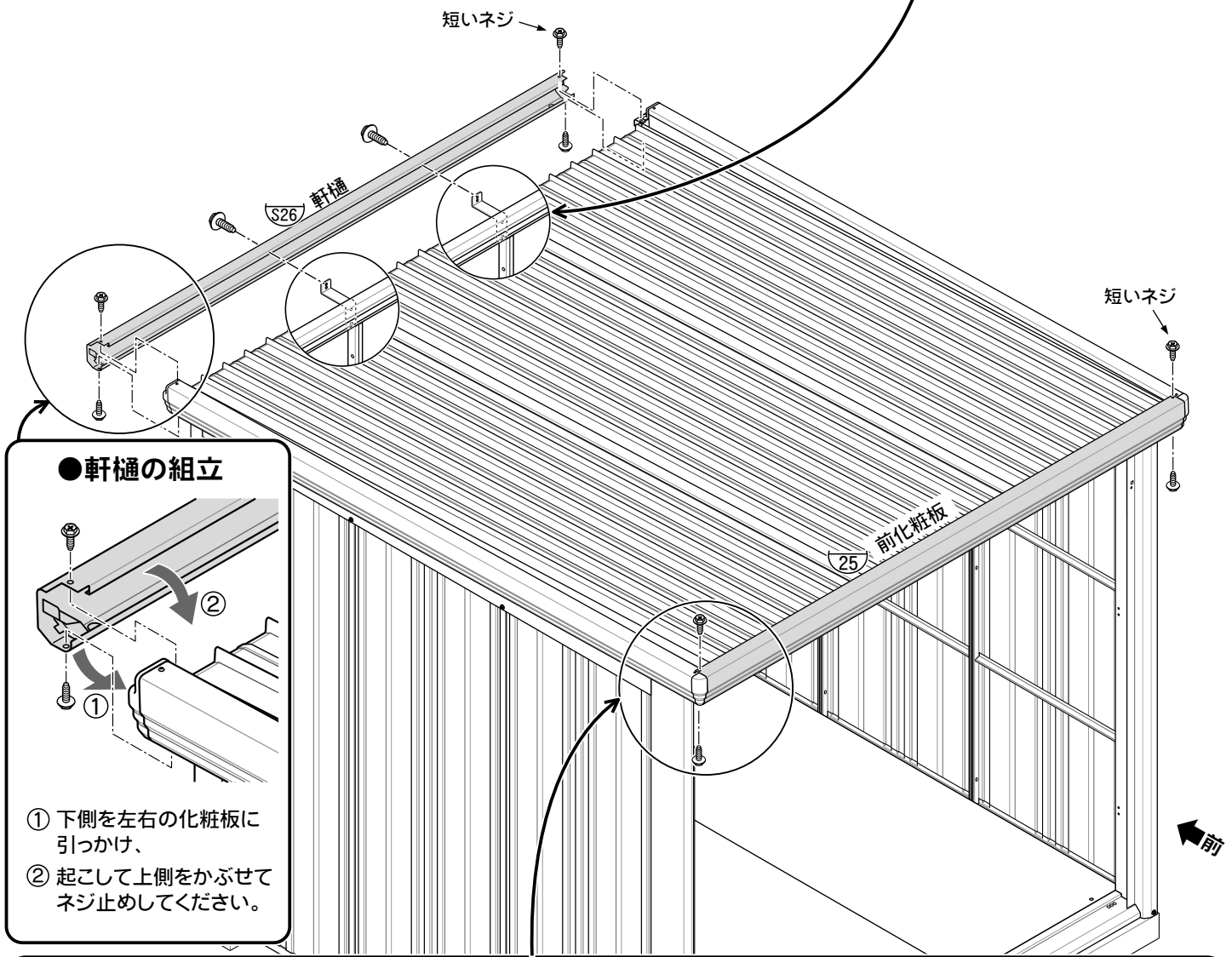
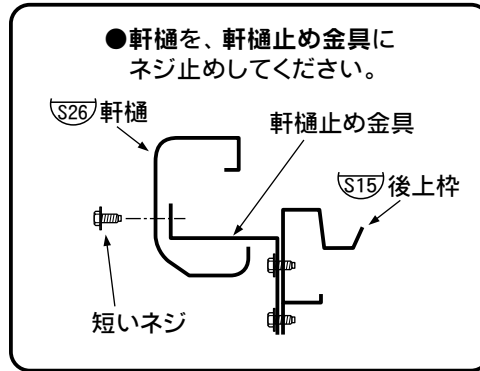


2929

# 11. 前化粧板・軒樋の組立

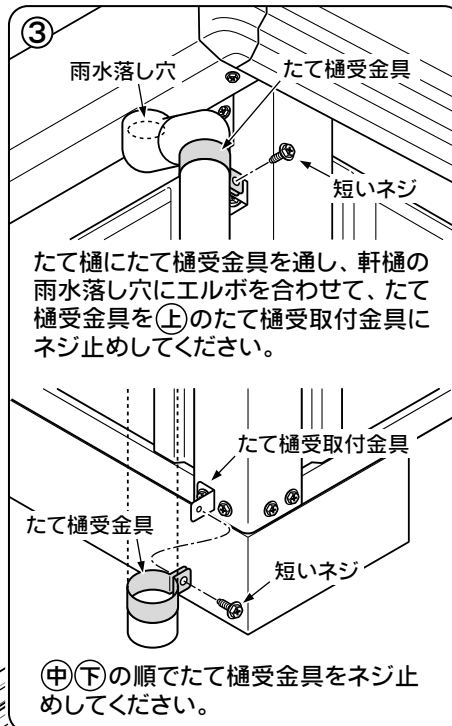
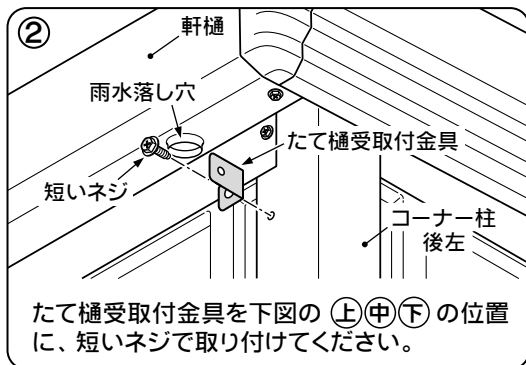
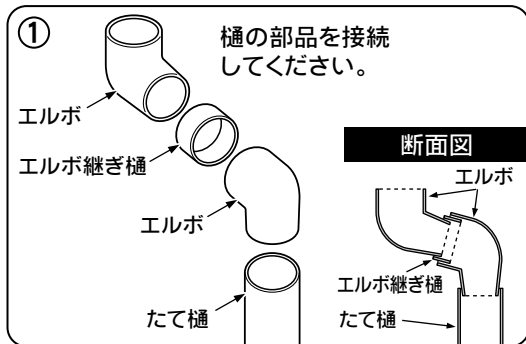
## 使用部品

(25) 前化粧板	1
(S26) 軒樋	1
短いネジ	
1515/1519/1522	9
1815/1819/1822/2215/2219/2222	10
2519/2522/2526/2922/2926/2929	11

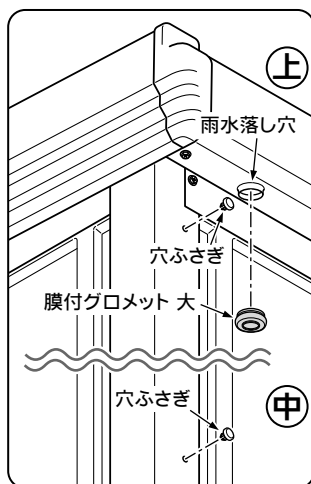


## 12. たて樋の組立

●たて樋は左右どちらでも取り付けできます。



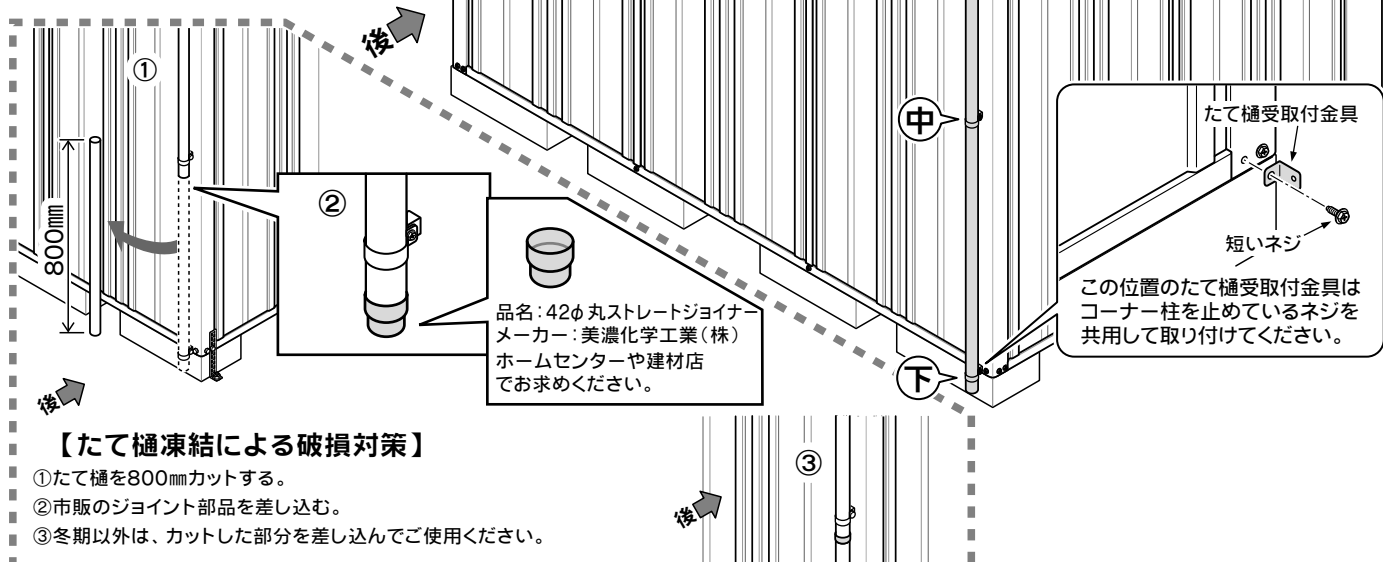
使用部品	
たて樋・エルボ継ぎ樋	
1515/1519/1522/1815/1819 1822/2215/2219/2222	1
2519/2522/2526/2922/2926 2929	2
エルボ	
1515/1519/1522/1815/1819 1822/2215/2219/2222	2
2519/2522/2526/2922/2926 2929	4
たて樋受金具・たて樋受取付金具	
1515/1519/1522/1815/1819 1822/2215/2219/2222	3
2519/2522/2526/2922/2926 2929	6
膜付グロメット 大	
1515/1519/1522/1815/1819 1822/2215/2219/2222	1
穴ふさぎ	
1515/1519/1522/1815/1819 1822/2215/2219/2222	2
短いネジ	
1515/1519/1522/1815/1819 1822/2215/2219/2222	5
2519/2522/2526/2922/2926 2929	10



たて樋を取り付けない側の雨水落水穴は、膜付グロメット大でふさぎ、コーナー柱のネジ穴(①②の位置)に、穴ふさぎを差し込んでください。

ただし、2519・2522・2526・2922・2926・2929型は、両方の雨水落水穴にたて樋を取り付けますので、膜付グロメット大と穴ふさぎは使用しません。

### 【2215型の例】



### 【たて樋凍結による破損対策】

- ①たて樋を800mmカットする。
- ②市販のジョイント部品を差し込む。
- ③冬期以外は、カットした部分を差し込んでご使用ください。



# 13. シャッターの取付

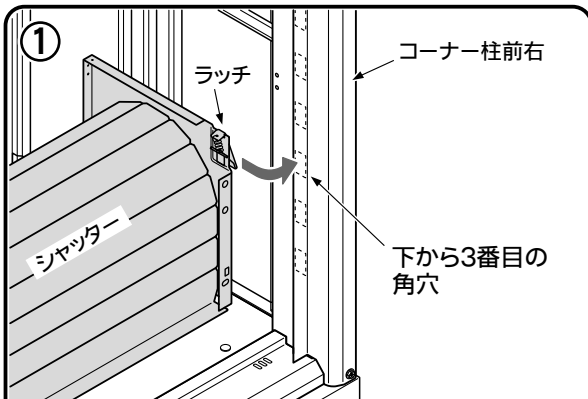
## 使用部品

380 シャッター 1

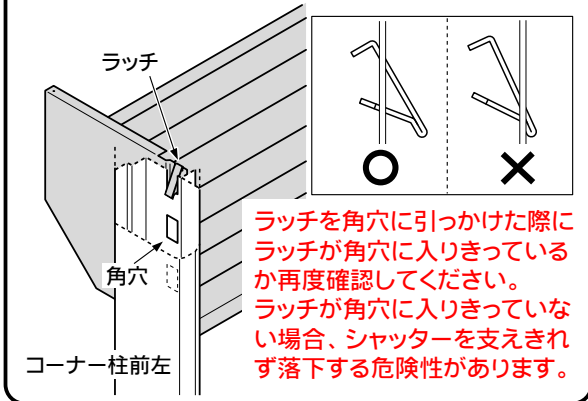


**注意**

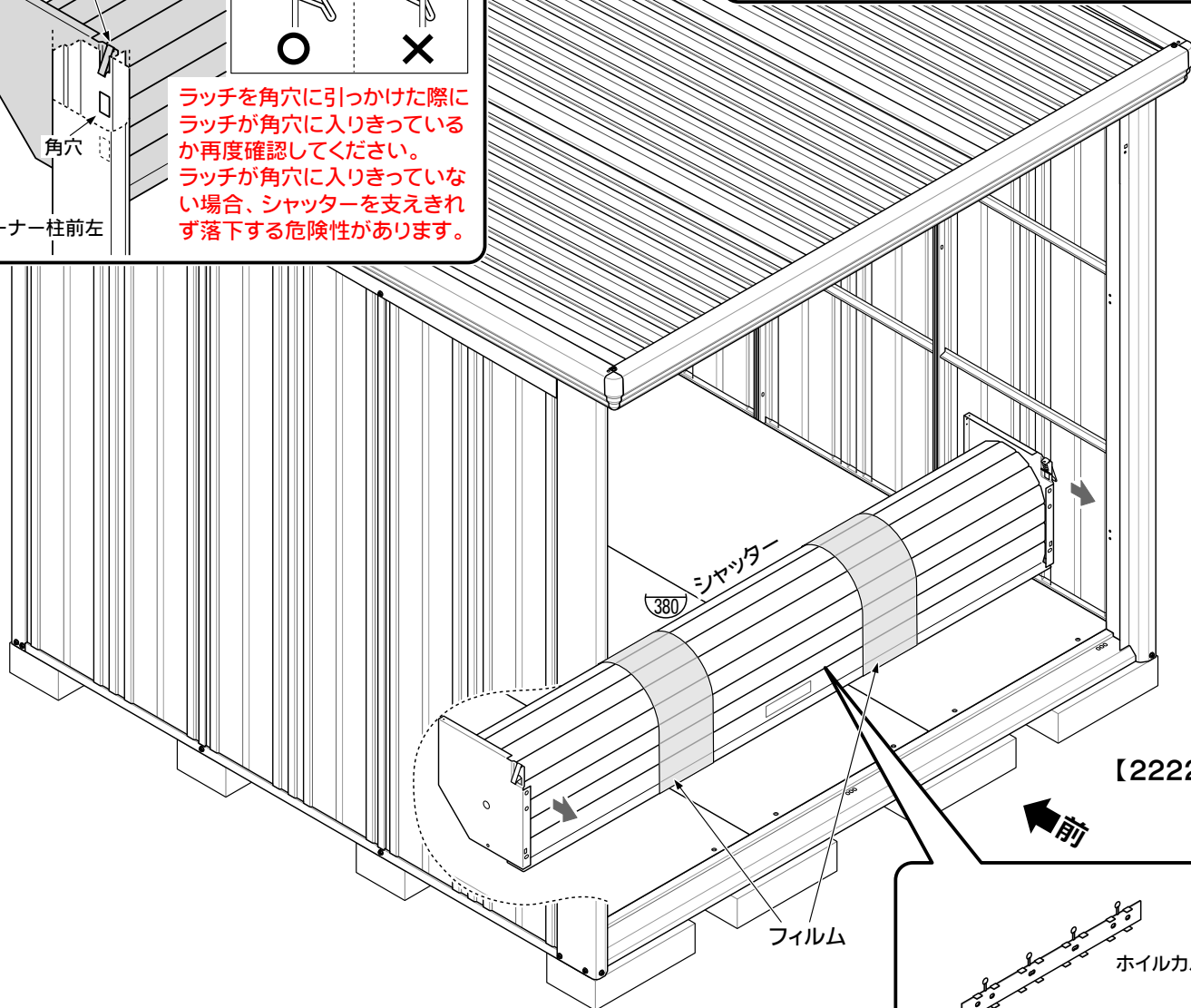
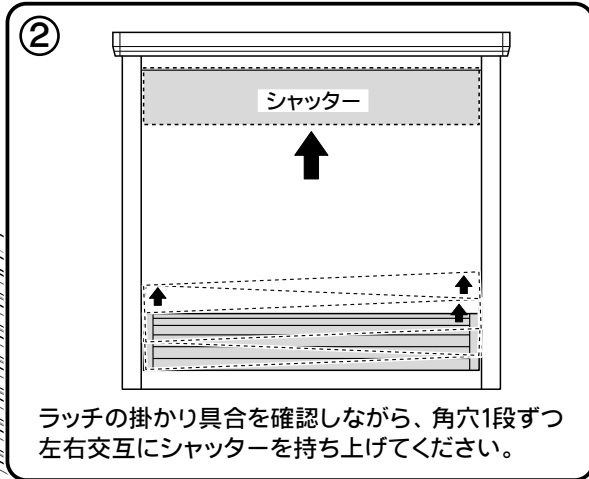
- この作業は、必ず2人以上で行ってください。
- フィルムは、シャッターを本体にネジ止めるまで、はずさないでください。
- 組立前に、シャッター内側に貼り付けてあるホイルカバーをはずしてください。(ホイルカバーは使用しません。)
- シャッター両端の下に、シャッターが巻き戻らないための固定金具(P27参照)が取り付けられていますが、ここではまだはずさないでください。



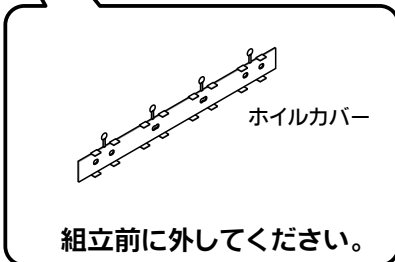
シャッター両側面のラッチを、コーナー柱前の下から3番目の角穴に引っ掛けます。



ラッチを角穴に引っかけた際にラッチが角穴に入りきっているか再度確認してください。ラッチが角穴に入りきっていない場合、シャッターを支えきれず落下する危険性があります。

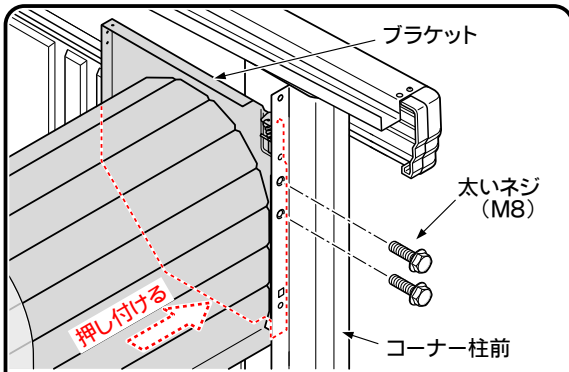


【2222型】



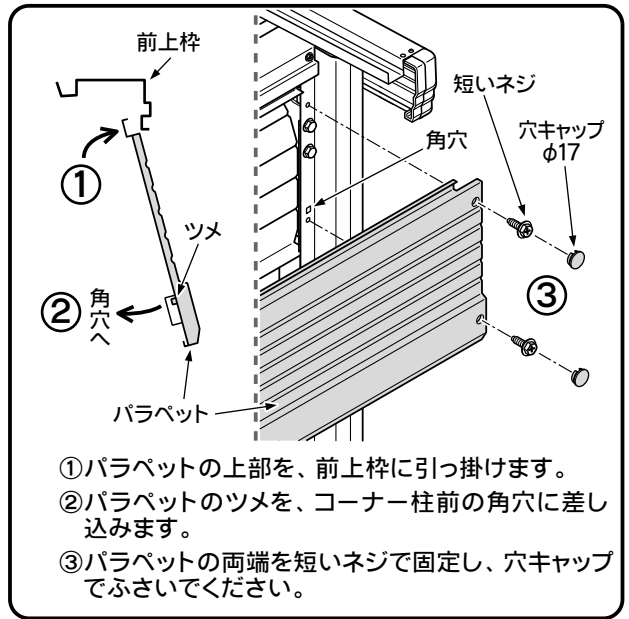
# 14. シャッターの固定・パラペットの取付

## ●シャッターの固定

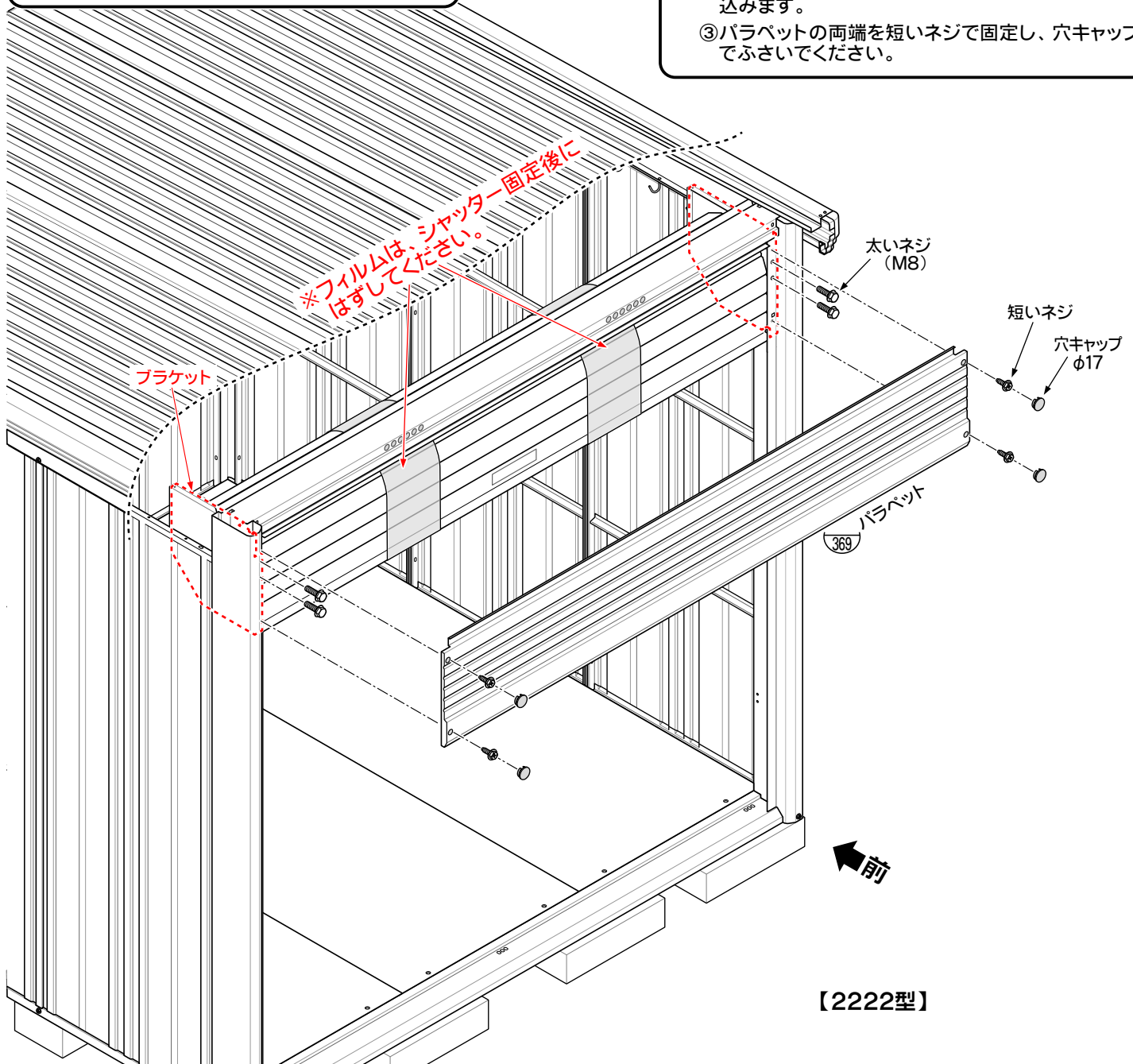


- ブラケットの下部を、コーナー柱前に押し付けながら、コーナー柱前の上から3番目と4番目の穴に、太いネジ(M8)でネジ止めしてください。  
すき間があると、シャッターを正常に開閉できません。
- シャッターが固定できたのを確認してからフィルムをはずしてください。

使用部品	
太いネジ (M8)	4
369 パラペット	1
短いネジ	4
穴キャップ (φ17)	4



- ① パラペットの上部を、前上枠に引っ掛けます。
- ② パラペットのツメを、コーナー柱前の角穴に差し込みます。
- ③ パラペットの両端を短いネジで固定し、穴キャップでふさいでください。

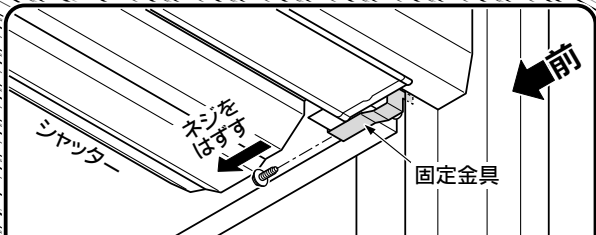


【2222型】

# 15. ガイドレールの取付

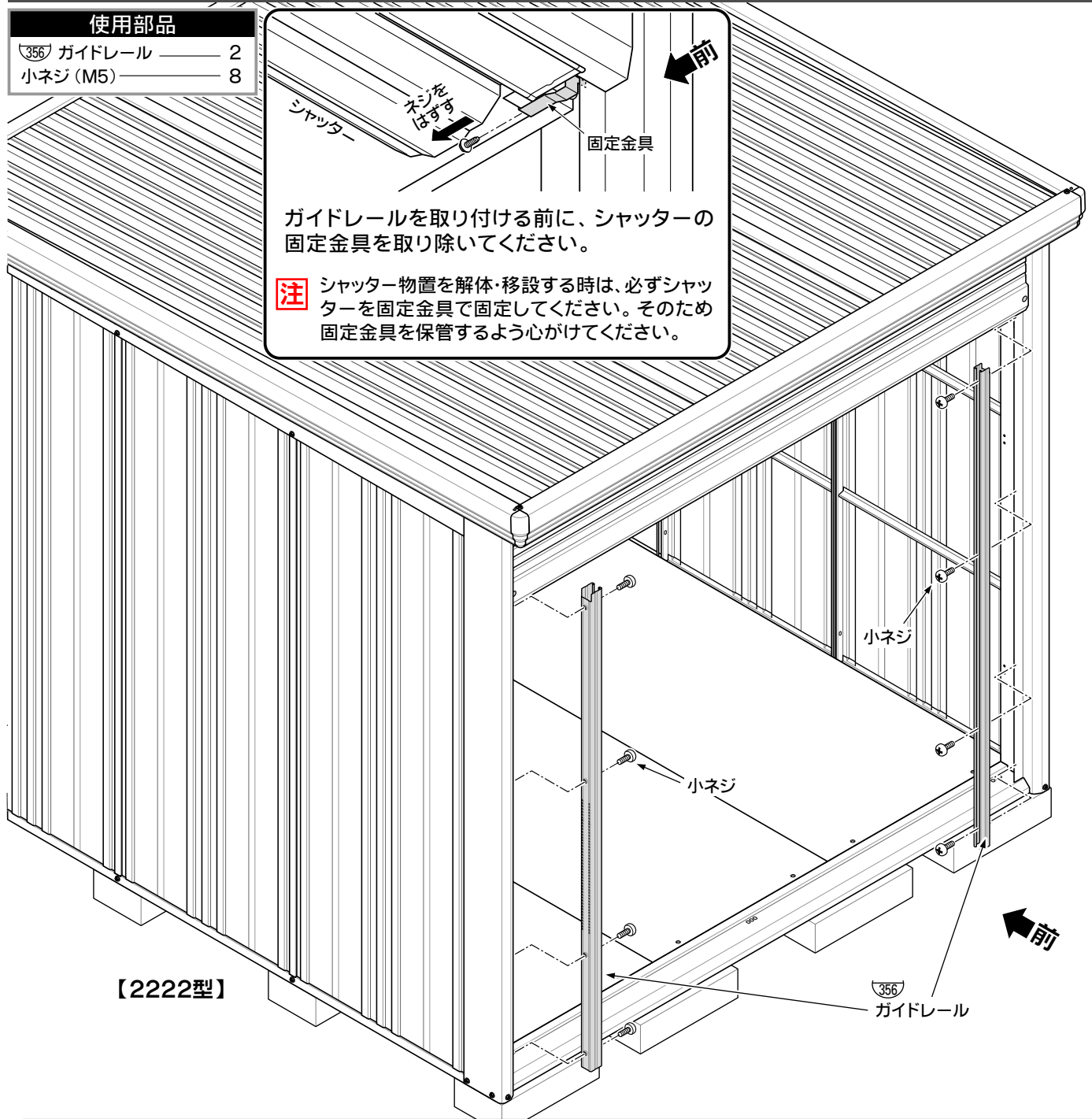
## 使用部品

356 ガイドレール	2
小ネジ (M5)	8



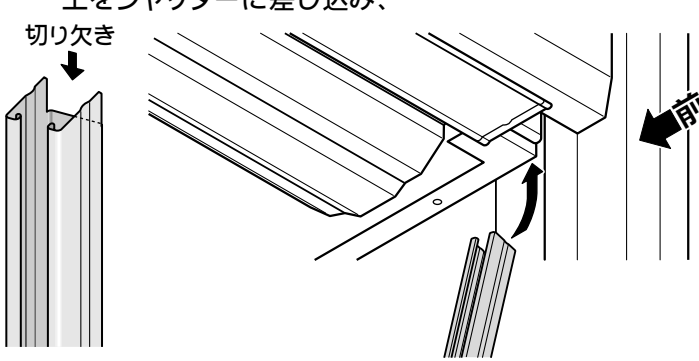
ガイドレールを取り付ける前に、シャッターの固定金具を取り除いてください。

**注** シャッター物置を解体・移設する時は、必ずシャッターを固定金具で固定してください。そのため固定金具を保管するよう心がけてください。

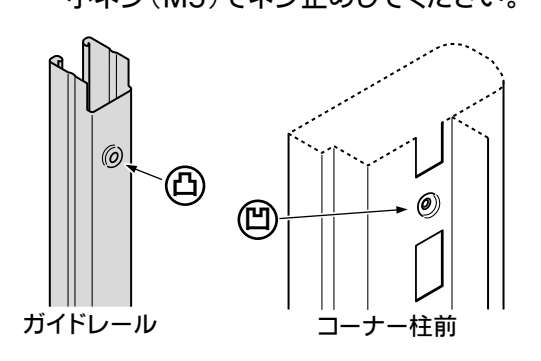


【2222型】

①ガイドレールは、切り欠きがある方が上になります。上をシャッターに差し込み、



②コーナー柱前の穴と凹凸を合わせて小ネジ (M5) でネジ止めしてください。



●ガイドレールを取り付けた後、**クッションゴム**と**シャッターカバー**を取り付けてください。  
 ※ネジ・説明書はパラペットとシャッターカバーの梱包に入っています。  
 紛失しないようご注意ください。

# 16. アンカープレートの取付

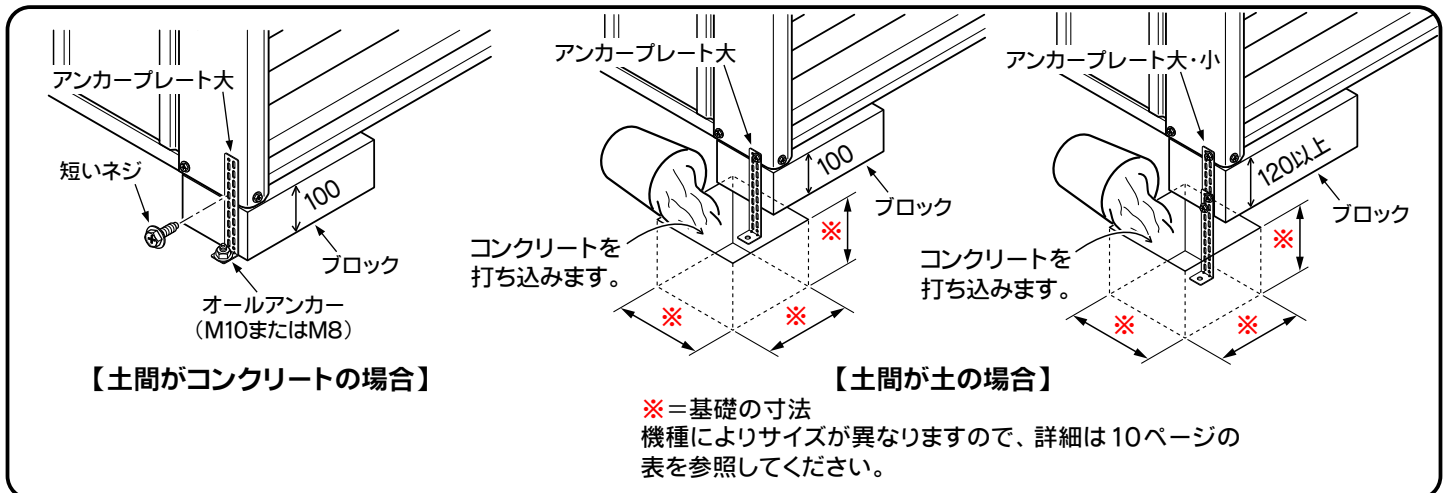
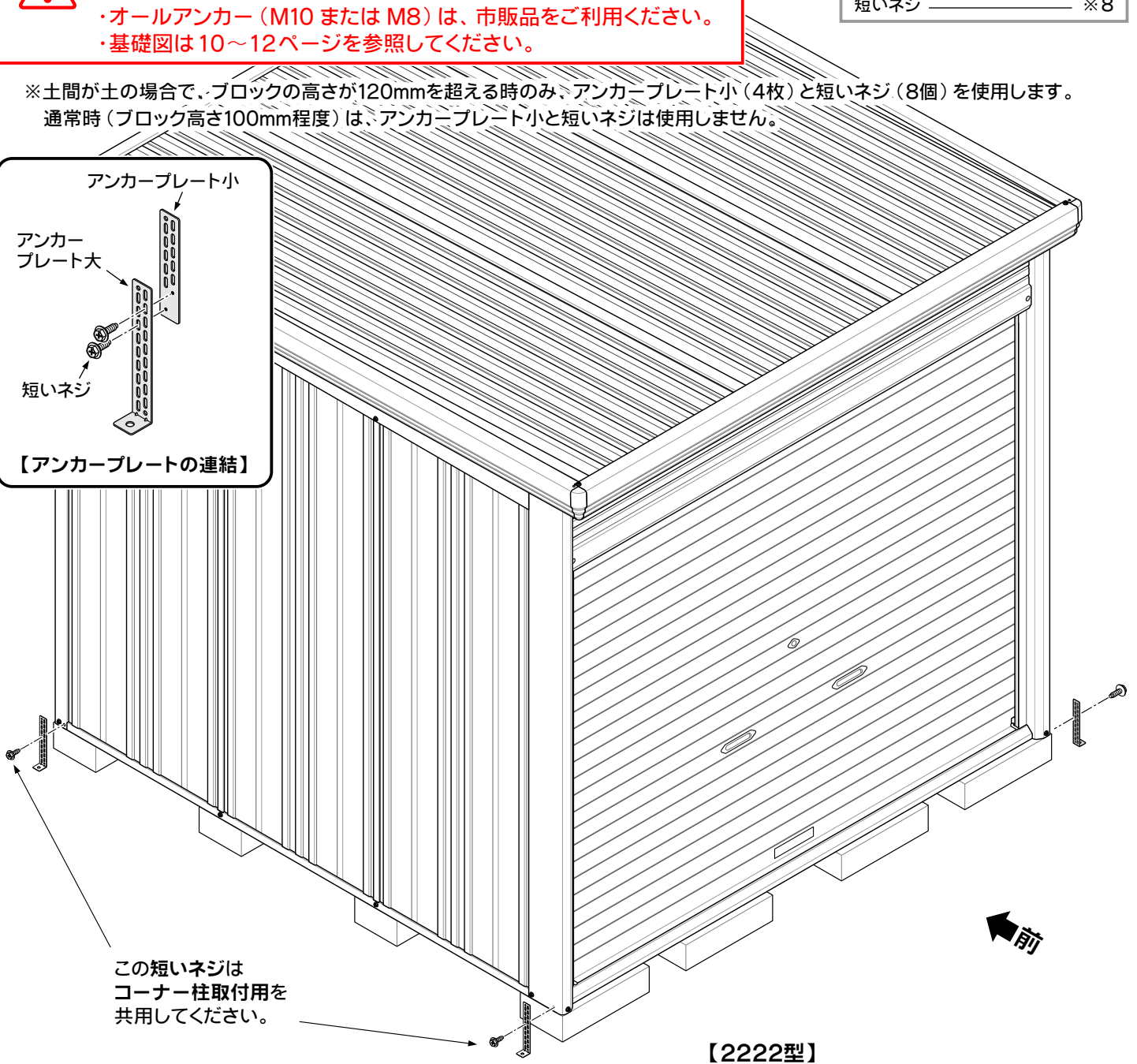
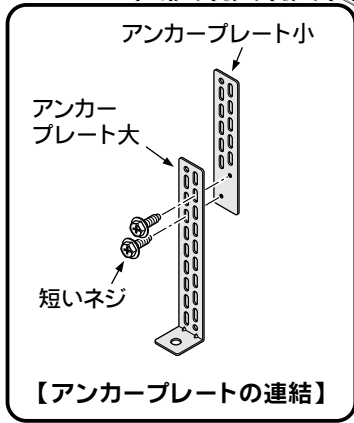


- ・転倒防止のため、必ずアンカー工事を行ってください。
- ・アンカープレートは左右コーナー柱の下側にあるネジを使用して取り付けてください。
- ・オールアンカー（M10 または M8）は、市販品をご利用ください。
- ・基礎図は10～12ページを参照してください。

## 使用部品

アンカープレート大	———	4
アンカープレート小	———	※4
短いネジ	———	※8

※土間が土の場合で、ブロックの高さが120mmを超える時のみ、アンカープレート小（4枚）と短いネジ（8個）を使用します。  
通常時（ブロック高さ100mm程度）は、アンカープレート小と短いネジは使用しません。



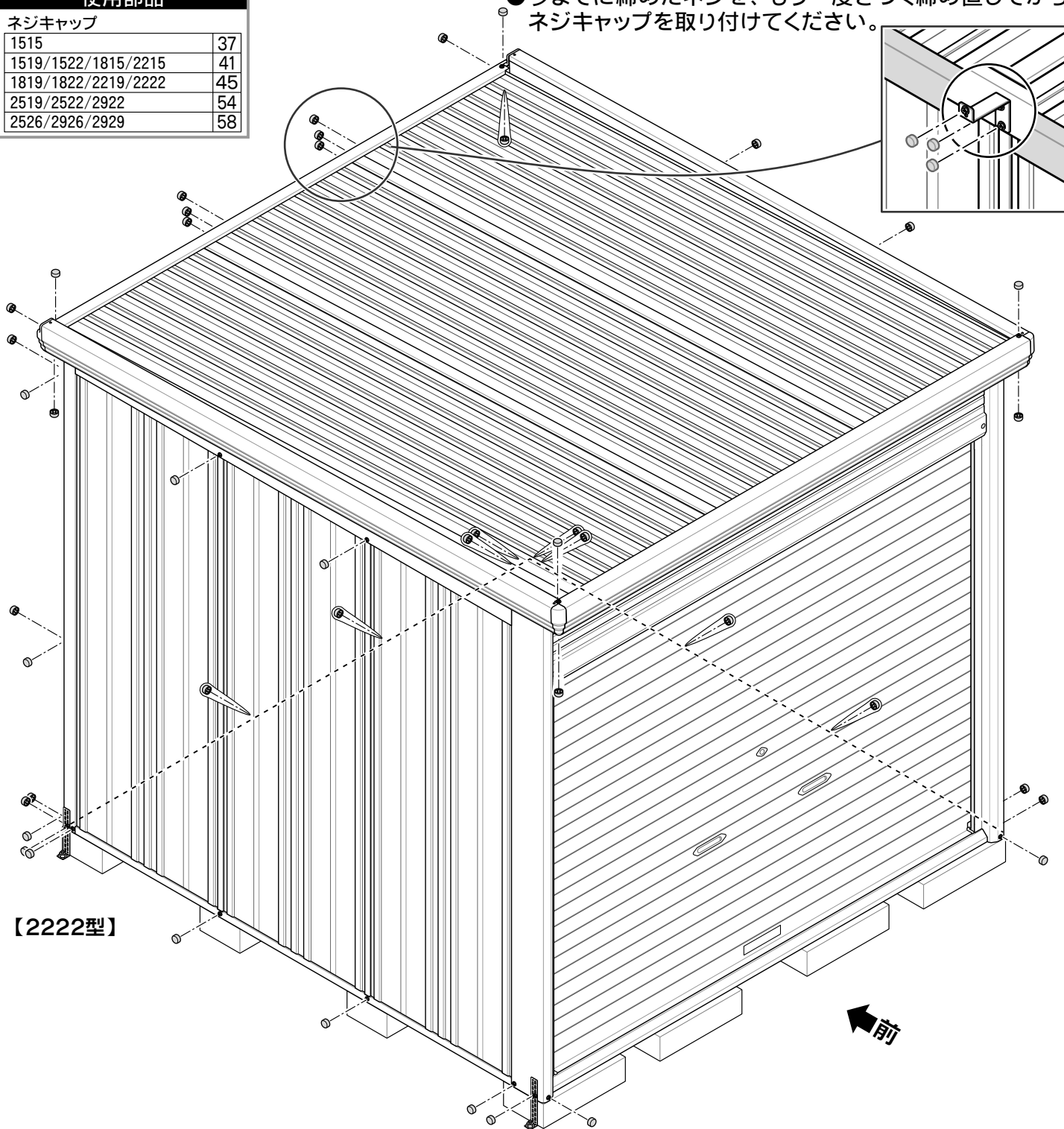
## 17. ネジキャップの取付

### 使用部品

#### ネジキャップ

1515	37
1519/1522/1815/2215	41
1819/1822/2219/2222	45
2519/2522/2922	54
2526/2926/2929	58

●今までに締めたネジを、もう一度きつく締め直してからネジキャップを取り付けてください。



### ここは気をつけて!

- 鍵をつけたままシャッターを巻き上げると、鍵を巻き込む恐れがありますので、シャッターの巻き上げは、必ず鍵をはずしてから行ってください。
- シャッターの鍵は2本ありますが、本鍵と合鍵に分けて、紛失ないように保管してください。(鍵をかけたまま、なくされるお客さまが多くおられます。) もし2本の内1本をなくされた場合は、お早めに購入された販売店までお問い合わせください。  
(合鍵を作製するには鍵に刻印してある番号が必要です。念のため、本書の裏表紙の記入欄に、必ず鍵番号を控えておいてください。なお、鍵は有償です。)

# シャッターのご使用方法

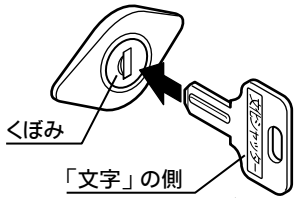


**注意**

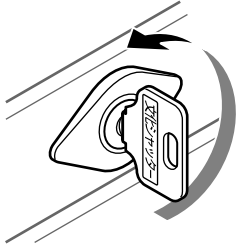
- カギをかける前に、シャッターが下端まで完全に閉鎖していることを、必ず確認してください。
- ロックバーを持って開閉しないでください。バーが曲がってカギがかかりにくくなる恐れがあります。

## 開け方

### 1 カギを開ける〈屋外から〉



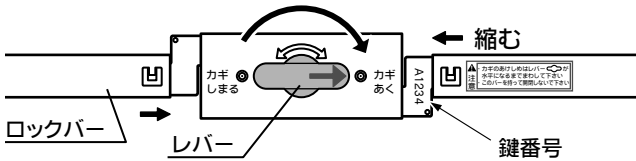
カギ穴のくぼみと、「文化シャッター」の文字の側を合わせてカギを差し込み、反時計回りに半回転させます。



鍵番号

必ず、カギを抜いてからシャッターを開けてください。

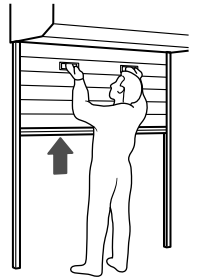
### カギを開ける〈庫内から〉



レバーを時計回りに半回転させ、矢印シールを「カギあく」の向きに合わせます。レバーは水平になるまで回してください。

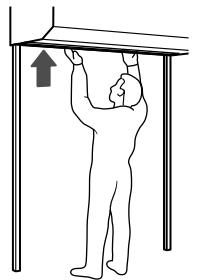
### 2

手掛けを持って、水切りが胸の位置にくるくらいまで静かに引き上げます。



### 3

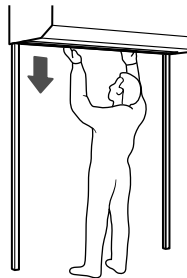
水切り部分を持ち、静かに押し上げます。



## 閉め方

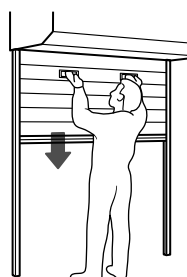
### 1

水切り部分を持ち、胸の位置くらいまで静かに引き下げます。

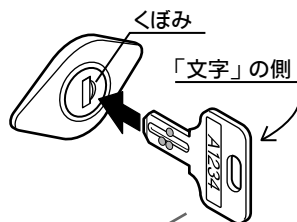


### 2

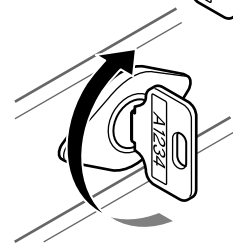
手掛けを持って最下部まで静かに下げます。



### 3 カギをかける〈屋外から〉

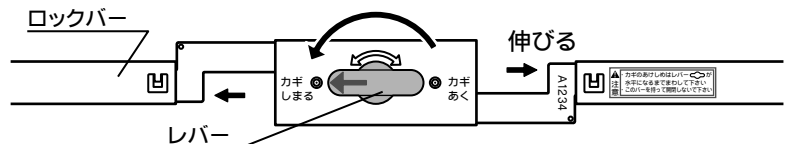


カギ穴のくぼみと、「文化シャッター」の文字の側を合わせてカギを差し込み、時計回りに半回転させます。



施錠後は、必ずカギを抜いてください。

### カギをかける〈庫内から〉



レバーを反時計回りに半回転させ、矢印シールを「カギしまる」の向きに合わせます。レバーは水平になるまで回してください。



製品名	<b>タクボ Mr.ストックマン</b> NDE- シャッター扉タイプ		
お買上げ日	年	月	日
お客様	ご住所 〒		
	お名前 電話番号 ( ) -		
販売店 又は 工事店	店 名		
	電話番号 ( ) -		
カギ番号			
備考			

上記の表にご記入の上、本書を紛失されないよう大切に保管してください。

## タクボ製品についてのお問い合わせ

一貫して生産されるタクボ製品は、品質管理には細心の注意を払っています。万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせがございましたら、下記の弊社営業所（AM9:00～PM5:00）まで、お気軽にご連絡ください。

西条事務所/工場	〒799-1392	愛媛県西条市北条962-7	0898(65)5000(代)
仙台営業所	〒983-0035	宮城県仙台市宮城野区日の出町3丁目8-12	022(783)3360(代)
東京営業所	〒132-0001	東京都江戸川区新堀1丁目6-5	03(3698)2205(代)
埼玉営業所	〒362-0066	埼玉県上尾市大字領家91-1	048(783)0771(代)
横浜営業所	〒226-0028	横浜市緑区いぶき野31-14	045(984)1891(代)
名古屋営業所	〒485-0081	愛知県小牧市横内字下割子287-21	0568(74)5506(代)
大阪営業所	〒561-0891	大阪府豊中市走井3丁目1-2	06(6844)3300(代)
広島営業所	〒731-0231	広島市安佐北区亀山4-11-54	082(814)6690(代)
高松営業所	〒761-8075	香川県高松市多肥下町1529-8	087(865)1349(代)
松山営業所	〒790-0062	愛媛県松山市南江戸2丁目4-10	089(922)4300(代)
福岡営業所	〒812-0888	福岡市博多区板付7丁目11-15	092(591)5524(代)

(<https://www.e-ty.co.jp>)

**TAKUBO** 株式会社 田窪工業所

[2023.07]